

令和 7 年 9 月

公益社団法人熊本県畜産協会の
経営状況を説明する書類

熊 本 県

目 次

1 令和6年度事業実績

I 地域振興に資する畜産経営体の育成・経営支援及び畜産に関する 情報の提供・普及啓発の推進	1
II 国民生活の安全安心に資する家畜衛生対策の推進	9
III 国民生活の物価安定に資する畜産物価格安定対策の推進	13
IV 畜産経営の安定に資する家畜の改良・登録の推進	19
V 会員や関係団体と連携した畜産振興の推進	21

2 令和6年度決算

・ 貸借対照表	22
・ 正味財産増減計算書	24
・ 財務諸表に対する注記	28
・ 財産目録	32

3 令和7年度事業計画

I 地域振興に資する畜産経営体の育成・経営支援及び畜産に関する 情報の提供・普及啓発の推進	34
II 国民生活の安全安心に資する家畜衛生対策の推進	41
III 国民生活の物価安定に資する畜産物価格安定対策の推進	45
IV 畜産経営の安定に資する家畜の改良・登録の推進	50
V 会員や関係団体と連携した畜産振興の推進	52

4 令和7年度予算

・ 収支予算書	53
-------------------	----

令和6年度事業実績

I 地域振興に資する畜産経営体の育成・経営支援及び畜産に関する情報の提供・普及啓発の推進（公益事業1）

（I）畜産の技術指導に関する事業

1 畜産経営技術高度化推進事業（熊本県受託事業）

（1）事業の実績

畜産経営に対する経営技術指導及び経営管理における的確な対応を効果的かつ効率的に推進することにより、本県の畜産振興を図った。

（2）事業の内容

ア 専門家集団の設置

（ア）構 成 員：熊本県、農業団体等

（イ）畜産経営及び畜産情勢に関する調査研究、畜産経営技術改善方策及び具体的な指導手法等の検討

（ウ）常勤専門家集団：総括畜産コンサルタント等 11人

（エ）非常勤専門家集団：県職員、団体職員、税理士等 10人

イ 地域における相談窓口の設置

（ア）相談窓口配置数：1か所

（イ）相談等の内容：畜産経営技術指導、畜産コンサルタントの要請等

ウ 畜産経営に対する支援指導の実施

（ア）経営改善等支援：経営診断改善指導、経営管理技術指導、生産技術指導等
個別指導実施件数：60件

（イ）セミナー、研修会等の開催：10回 延べ出席者632人

エ 畜産経営関係情報の提供

（ア）ホームページによる畜産経営関係情報の提供：アクセス件数18,711

オ 指導用機器・大家畜経営データベースサーバー等経営支援に活用

（ア）機 械 名：指導用パソコン3台等

2 畜産経営技術指導事業（地方競馬全国協会補助事業）

（1）事業の実績

畜産経営の支援体制強化を図るため、畜産関係機関・団体と連携し、畜産農家に対する経営指導及び生産技術指導等を行うことにより、地域畜産支援を図った。

また、佐賀競馬場での畜産フェアや、地域の家畜に係わる伝統行事の承継等を行うことで馬事畜産振興普及啓発を推進した。

（2）事業の内容

ア 畜産経営の支援体制強化を図る事業

イ 地域畜産の活性化、安全かつ安定的な食の提供に資するための事業

ウ 馬事普及啓発の推進体制の強化を図る事業

3 畜産特別資金推進指導事業（公益社団法人中央畜産会補助事業）

(1) 事業の実績

畜産経営の再建を図るため、新規の畜産特別資金借入者や既存の借入者（57戸
令和6年4月1日現在）に対して、経営や生産技術の改善及び融資機関に対し経
営改善計画作成指導・計画達成指導を通じ、借入対象者の経営改善安定を図っ
た。

(2) 事業の内容

ア 県支援推進協議会の開催

熊本県畜産経営改善安定推進協議会において指導計画、借入農家の計画・実績
等について会議の開催（1回）

イ 融資機関への指導・助言

融資機関 8、指導回数 16回

ウ 経営改善計画作成・見直し及び達成指導

（単位：戸、回）

	計画作成指導	見直し計画指導	達成指導
指導戸数	2	22	6
指導回数	6	16	6

エ 借入者の経営改善のための指導資料作成

経営改善指導の手引き書 50部作成

オ その他推進事務

全国会議 1回、西日本ブロック会議 1回

カ 借入者の負債残高等進捗状況調査

融資機関 7、調査戸数 54戸

キ 経営改善の定期的な実績点検調査

上期・下期 年2回 点検戸数 25戸

4 自給飼料推進事業（畜産協会事業）

自給飼料基盤の強化、生産性向上、品質向上、飼料生産の組織化、外部化及び熊
本型放牧（広域、周年、水田・畑、耕作放棄地）の普及による草資源の有効利用や
農地保全、景観保持を図る取組を行った。

5 地域農場 HACCP 認証支援事業（公益社団法人中央畜産会助成事業）

(1) 事業の実績

県内の農場 HACCP 認証支援に係るシステム構築の支援、強化・維持及び普及を
図った。

(2) 事業の内容

ア 地域農場 HACCP 認証構築指導

県内での農場 HACCP 認定に向け、必要書類の作成や検証等のシステム運営についての助言・指導を行い、地域の中核となる農場を育成することで、地域における農場 HACCP 認証の普及を図った。指導農場 5 農場

イ 農場 HACCP 普及推進協議会開催

農場 HACCP 認証農場関係者等を講師とした検討会を開催し、普及活動に資した。

6 地域畜産支援強化事業（公益社団法人中央畜産会委託事業）

(1) 事業の実績

県内の畜産農家の支援のため、研修会の開催や窓口相談活動を実施し、本県の畜産振興を図った。

(2) 事業の内容

ア 研修会開催 2 回（養豚研修会）

(ア) 参集範囲：生産者、飼料会社、製薬会社、県、農業団体、農業高校など

(イ) 講師：県外生産者、会員、熊本県

(ウ) 内容：先進事例紹介、最新の養豚情勢

イ 窓口相談活動

生産者等からの経営相談に応じるため畜産経営相談窓口を設置し、総括畜産コンサルタント 2 名、畜産コンサルタント 8 名、非常勤コンサルタント 10 名を配置した。

(Ⅱ) 畜産の経営支援に関する事業

1 肉用牛経営安定対策補完事業（地域における肉用牛生産基盤強化等対策事業）

（独立行政法人農畜産業振興機構補助事業）

(1) 事業の実績

肉用牛の生産基盤の安定と強化を図るため、遺伝的多様性に配慮した繁殖雌牛や優良な繁殖雌牛の導入支援、繁殖雌牛の増頭に資する簡易牛舎等の整備、高齢化等に対処する肉用牛ヘルパー組織への支援及び地域の特徴ある肉用牛振興対策等を実施した。

(2) 事業の内容

ア 肉用牛生産基盤強化対策

(ア) 遺伝的多様性に配慮した繁殖雌牛及び優良な繁殖雌牛の導入支援

導入奨励金は、6 万円／頭、9 万円／頭（稀少性の高い牛）

16 頭（2 集団、9 戸）

(イ) 繁殖雌牛の増頭に資する簡易牛舎等の整備支援

繁殖雌牛の増頭数に応じた簡易牛舎の整備又は増築、子牛の健康維持に資

する器具機材の導入補助

繁殖・育成牛舎 2 棟（1 集団、1 戸）

(ウ) 肉用牛ヘルパーの推進を支援

肉用牛ヘルパー利用組合が実施する事業に要する補助

支援組合数 3 組合

イ 地方特定品種等の振興対策

地方特定品種の特徴を活かした生産や放牧利用等を拡大するための取組支援

(ア) 褐毛和種の振興

放牧地の利用向上に係る放牧地の整備、飼料生産、粗飼料多給のための飼料生産等の取組への支援

支援牧野組合数 8 牧野組合

2 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（機械導入事業）

（公益社団法人中央畜産会受託事業）

(1) 事業の実績

畜産クラスター事業のうち機械導入事業（リース方式・購入方式）に係る熊本県窓口団体として、関係する事務手続き等を行うことによって、県下各クラスター協議会計画実現と県下地域畜産振興を図った。

(2) 事業の内容

ア 県下各クラスター協議会から要望書・申請書等の受理、確認送付、承認通知等事務を行った。

イ 業務を円滑に行うため、全国推進会議に出席し、県段階の打合せと推進会議を開催した。

ウ 取組主体の一部について、検収調書を基に現地調査を実施した。

3 ICT化等機械装置等導入事業（畜産ICT事業）

（公益社団法人中央畜産会受託事業）

(1) 事業の実績

中小・家族経営の酪農・肉用牛経営の生産基盤の強化に資するため、スマート農業の推進及び過重となっている労働時間の削減を加速化し、計画的に省力化・生産性向上を図った。

(2) 事業の内容

ア 畜産ICT応援会議から要望書・申請書等の受理、確認送付、承認通知等事務を行った。（承認件数8件、補助金承認総額22百万円）

イ 業務を円滑に行うため、全国推進会議に出席し、県段階の打合せと推進会議を開催した。

ウ 機械装置の利用状況の確認、労働削減効果を高めるための改善指導等を行った。

エ 必要に応じて中央畜産会からの依頼による現地調査、情報収集、取組による成果等の把握を行った。

4 熊本型放牧高度化支援事業（放牧牛導入）（熊本県補助事業）

(1) 事業の実績

放牧管理の高度化による負担軽減と放牧牛の増頭を支援することで、阿蘇地域の牧野等の畜産的利用の拡大及び放牧を活用したあか牛等の肉用牛生産基盤の強化を図った。

(2) 事業の内容

熊本型放牧拡大のために、農協等の事業主体が放牧実施農家に貸付ける放牧牛（繁殖雌牛）の購入に要する費用の一部を助成した。

放牧牛 100 千円／頭 43 頭（31 戸）

5 酪農労働省力化対策事業（楽酪GO事業）（公益社団法人中央畜産会受託事業）

(1) 事業の実績

生産者集団等が行う地域の創意工夫を生かした取組を支援し、担い手や優良な乳用牛を確保していくとともに、経営の持続性の向上を図り、地域の実情に応じた酪農生産基盤の維持強化を図った。

(2) 事業の内容

ア 酪農を営む者の実情に応じ、労働負担軽減・省力化及び飼養管理の高度化に資するための機械装置等導入と一体的な施設整備を支援した。

イ 楽酪応援会議から要望書・申請書等の受理、確認送付、承認通知等事務を行った。

6 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（優良繁殖雌牛更新加速化事業） （一般社団法人全国肉用牛振興基金協会受託事業）

(1) 事業の実績

肉用牛の生産基盤の強化を図るため、畜産クラスター計画に基づき、取組主体の構成員が行う高齢の繁殖雌牛から優良な若い繁殖雌牛への更新を推進した。

(2) 事業の内容

3年後の繁殖雌牛の平均月齢を低下させることを目指し、取組主体が令和6年1月1日～令和6年12月31日に高齢な和牛繁殖雌牛を出荷し、優良な繁殖雌牛への更新実績に応じた奨励金交付を行う事業の取りまとめ及び事業推進等を実施した。

ア 更新実績及び奨励金交付頭数

取組主体数 (団体)	高齢繁殖雌 牛更新頭数 (頭)	交付対 象者数 (戸)	奨励金単価別頭数 (頭)			奨励金の額 (円)
			10 万円/ 頭以内	15 万円/ 頭以内	計	
12	672	179	577	30	607	62,200,000

イ 事業推進

事業実施計画に基づき、取組主体が行う事業を円滑に推進した。

7 畜産経営総合緊急対策事業（肉用牛経営災害緊急支援対策事業）

（独立行政法人農畜産業振興機構補助事業）

(1) 事業の実績

災害等による停電時における家畜の生命維持に要する機械の稼動のための支援を行うことにより、畜産経営体の経営継続を推進した。

(2) 事業の内容

生産者集団等が災害等による停電時における畜産経営体の経営継続のため、家畜の生命維持に要する機械の稼動のための次に掲げる取組の実施に要する経費への支援を予定していたが、災害等の発生及び災害時の備えとした非常用発電機の整備はなかった。

ア 経営継続支援対策

(ア) 牛舎、飼養管理の附帯施設・機械の補改修等に要する経費

(イ) 簡易牛舎等の整備に要する経費

(ウ) 緊急避難等支援に要する経費

(エ) 繁殖に供する雌牛の導入支援に要する経費

(オ) 電力確保支援

(カ) 飲料水等の確保支援

イ 非常用電源の整備

(ア) 非常用電源の導入

(イ) リース事業者からの非常用電源の借受

8 優良繁殖牛群緊急整備支援事業（導入支援分）（熊本県補助事業）

(1) 事業の実績

褐毛和種繁殖牛を増頭した農家に対し、優良な褐毛和種繁殖雌牛を増頭するための取組に必要な経費を支援し、繁殖基盤の強化を図った。

(2) 事業の内容

褐毛和種の繁殖基盤強化を目的に農協等の取組主体の構成員が優良な褐毛和種繁殖雌牛を増頭するための取組に必要な経費を支援した。

増頭奨励金単価：10 万円/頭 166 頭（149 戸）

(Ⅲ) 畜産に関する調査研究及び情報提供に関する事業

1 公庫資金活用推進事業（公益社団法人中央畜産会受託事業）

(1) 事業の実績

畜産農家が公庫資金を活用し、安定的な経営展開に資するよう、情報提供を行った。

(2) 事業の内容

公庫資金を借入した畜産経営体の中で、借入時の経営計画の達成が低い経営体について、経営課題、経営改善状況等を調査し、その改善計画の作成支援及びこれに基づく助言等を行う計画だったが、本年度申込がなかった。

2 貸付事業指導等事業（公益財団法人畜産近代化リース協会受託事業）

(1) 事業の実績

畜産近代化リース協会貸付事業において、貸し付けられた機械施設の適正な導入の確認と効率的な活用を図るための指導等を行い、同事業を推進した。

(2) 事業の内容

ア 貸付機械施設の確認及び管理状況についての調査

イ 貸付機械施設の適正な利用についての技術指導

ウ 物件検収基数：60基

3 畜産クラスター全国推進事業に係る実態調査事業

（公益社団法人中央畜産会受託事業）

公益社団法人中央畜産会が実施する畜産クラスター全国推進事業に資するため、本県酪農家、肉用牛繁殖農家及び肥育農家の優良事例9戸の実態調査を行い、中央畜産会に報告した。

4 生産技術情報提供事業（公益社団法人中央畜産会受託事業）

家畜の生産技術指導に資する情報を整備するため、家畜の生産・出荷成績等のデータの収集及び収集したデータの分析結果に基づく助言指導を行い、中央畜産会に報告した。実施件数：繁殖経営20件

5 畜産物輸出対応生産円滑化緊急対策事業

（一般社団法人日本畜産物輸出促進協議会受託事業）

(1) 事業実績

県畜産行政と緊密な連携のもと、輸出先国の規制に沿った飼養衛生管理やアニマルウェルフェアへの対応など、畜産物輸出に対する生産者の理解醸成を図った。

(2) 内容

ア 関係機関へ輸出啓発資材の配布及びアンケート調査を実施した。

イ 輸出相談窓口を設置した。

ウ 輸出相談窓口機能強化のため国際養鶏養豚総合展 2024 へ参加した。

6 重種馬等生産体制強化事業（地方競馬全国協会補助事業）

(1) 事業の実績

生産者の高齢化の進展に加え、近年の配合飼料等の生産資材高騰により飼養戸数の減少の加速化が懸念されており、馬生産に係る技術の伝承、生産性の高位平準化や新たな担い手の確保・育成が喫緊の課題となっている。

そのため、繁殖経営の戸数増加、重種馬生産ひいてはばんえい競走馬生産の裾野拡大を図るため、緊急的な個別調査に基づく分析を行い、適時的確な支援策の検討及び支援パッケージの作成を行った。

(2) 事業の内容

ア 重種馬飼養実態調査・結果分析

調査戸数、頭数 28 戸 2,877 頭

イ 繁殖経営調査

調査戸数 2 戸

ウ 関係者協議会の開催

第 1 回 調査設計の検討

第 2 回 調査結果の検討、重種馬生産担い手育成・確保支援方策作成

Ⅱ 国民生活の安全安心に資する家畜衛生対策の推進（公益事業２）

（Ⅰ）家畜伝染性疾病的の予防接種及び予防措置に関する事業

1 家畜生産農場衛生対策事業（国補助事業）

（1）事業の実績

畜産経営に及ぼす影響が大きい家畜伝染病について、予防接種や抗体検査及び患畜同居家畜の自主とう汰への補助を実施することにより、家畜伝染病の予防、またはまん延防止を図った。

（2）事業の内容

ア ヨーネ病早期清浄化防疫推進事業

ヨーネ病自主とう汰

イ E B L 対策事業

高リスク牛とう汰

ウ B V D - M D 対策事業

P I 牛自主とう汰

エ 地域慢性疾病対策事業

オ 疾病流行防止支援対策事業

牛異常産ワクチン接種 36,189 頭

2 牛疾病検査円滑化推進対策事業（国補助事業）

（1）事業の実績

BSE 対策の有効性を監視するとともに、消費者や生産者の信頼を確保するため、死亡牛の BSE 検査を円滑に進める体制を図った。

（2）事業の内容

検査実績頭数と補助対象金額

（単位：頭・円）

区 分	実績 頭数	補助実 績頭数	管理促進費	検査促進費	検体提供費	BSE 検査費	合 計
全月齢	5	5	0	30,000	30,000	22,500	82,500

※死亡牛実績頭数 5 頭は、令和 6 年 3 月 31 日までに化成処理が実施できなかった頭数。

3 熊本県自衛防疫強化総合対策事業（特定疾病損耗防止推進事業）（熊本県補助事業）

（1）事業の実績

畜産経営に及ぼす影響が大きい家畜伝染病について、予防接種を実施した。

（2）事業の内容

ア 特定疾病のワクチンに対して補助を実施（上限 100,000 頭）

次の特定疾病について予防接種を実施した。

牛流行性感冒関係ワクチン 37,695 頭
 牛伝染性鼻気管炎関係ワクチン 26,225 頭
 牛アカバネ病関係ワクチン 36,189 頭

4 馬伝染性疾病防疫推進対策事業(育成馬等予防接種推進事業) (公益社団法人中央畜産会補助事業)

(1) 事業の実績

馬伝染病予防のため、馬飼養農家の申請により予防接種を実施した。

(2) 事業の内容

(単位：頭)

区 分	接種頭数	備 考
1 歳馬三種基礎接種	58	2 回接種
1 歳馬三種補強接種	30	
1 歳馬インフルエンザ追加接種	3	
2 歳馬日本脳炎補強接種	0	
合 計	91	

5 馬伝染性疾病防疫推進対策事業(馬防疫強化地域推進対策事業) (公益社団法人中央畜産会補助事業)

(1) 事業の実績

馬伝染病予防のため、馬飼養農家の申請により予防注射を実施した。

(2) 事業の内容

ア 馬鼻肺炎生ワクチン 70 頭
 イ 馬インフルエンザ 260 頭

(Ⅱ) 畜産物の生産・衛生の指導及び調査に関する事業

1 熊本県自衛防疫強化総合対策事業(自衛防疫推進事業)(熊本県補助事業)

(1) 事業の実績

家畜自衛防疫事業について、市町村及び関係団体と連携して実施した。

(2) 事業の内容

ア 家畜自衛防疫事業推進会議 年 2 回
 イ 地域推進会議 5 か所(各地区家畜自衛防疫促進協議会)
 ウ 事業需要等調査、広報

2 馬飼養衛生管理特別対策事業（公益社団法人中央畜産会補助事業）

(1) 事業の実績

馬の飼養農家や指導者の衛生管理技術の向上のため、関係者に対し講習会や調査を実施した。

(2) 事業の内容

- ア 地域馬飼養衛生管理体制整備委員会の開催
- イ 馬飼養衛生管理技術講習会の開催
- ウ 地域馬獣医療実態調査

3 家畜防疫・衛生指導対策事業（公益社団法人中央畜産会補助事業）

(1) 事業の実績

地域の自衛防疫活動強化のため、行政・関係機関と連携し、防疫演習等を実施した。また、事業の円滑な推進のため、各県畜産協会と情報交換を実施した。

(2) 事業の内容

- ア 生産者段階の「防疫演習」の支援：荒尾市で実施
- イ 九州ブロック協議会の参加：鹿児島市で開催

(Ⅲ) 家畜伝染性疾病の予防徹底のための経営支援に関する事業

1 家畜防疫互助基金支援事業（公益社団法人中央畜産会受託事業）

(1) 事業の実績

家畜伝染病発生時の伝染病まん延防止のための家畜の淘汰とこれに伴う農家経営再建のため、農畜産業振興機構と農家が拠出した基金から、交付金を交付した。

(2) 事業の内容

ア 家畜防疫互助等推進事業

(ア) 推進会議開催

(イ) 生産者等に対する事業の普及・指導・連絡調整

イ 家畜防疫互助事業

(ア) 新規加入の推進（事業対象年間 令和6～8年度）

加入状況（令和7年1月末現在）

家畜の種類	飼養戸数	加入戸数	加入率	積立金額(円)
乳用牛	471 戸	426 戸	90%	9,284,695
肉用牛	2,047 戸	1,806 戸	88%	22,153,745
養 豚	154 戸	83 戸	54%	41,807,400
計	延 2,672 戸	延 2,315 戸	87%	73,245,840

※飼養戸数は県畜産統計（R5.2.1）

(IV) 畜産経営の環境保全に関する事業

1 畜産環境保全指導事業（畜産協会事業）

(1) 事業の実績

畜産経営や地域の環境保全を目的として、畜産農家や関係者に対して、セミナー等を行った。

(2) 事業の内容

熊本県耕畜連携推進協議会事務局として、以下に取り組んだ。

ア 堆肥づくりスキルアップセミナー

イ 堆肥コンクール

(V) 獣医師等の育成支援に関する事業

1 獣医師養成確保修学資金給付事業（国及び熊本県補助事業）

(1) 事業の実績

家畜伝染病の予防・まん延防止や食品衛生を担う産業動物獣医師や行政獣医師の育成を目的として、獣医学を専攻する学生に修学資金を給付した。

(2) 事業の内容

ア 産業動物獣医師及び県家畜保健衛生所等獣医師の養成

12名（継続9名 新規3名）

イ 県公衆衛生獣医師の養成

5名（継続4名 新規1名）

Ⅲ 国民生活の物価安定に資する畜産物価格安定対策の推進（公益事業３）

（Ⅰ）肉用子牛の価格差補てんに関する事業

１ 肉用子牛生産者補給金制度（業務対象年間 令和２～６年度）

（独立行政法人農畜産業振興機構及び熊本県補助事業）

（１）事業の実績

肉用子牛の価格が低迷し、保証基準価格を下回った場合に、生産者に対し生産者補給金を交付し、肉用子牛の生産の安定等を図った。

（２）生産者補給金交付契約締結状況（令和７年３月３１日時点）（単位：人）

経営分類	契約者区分							
	個人	農協	農協連	農事組 合 法人	合名 合資	株式会社	有限会社	総計
繁殖	1,909	1	0	5	1	30	11	1,957
酪農	58	0	0	0	0	7	15	80
一貫	92	0	0	0	1	34	5	132
哺育	9	0	0	0	0	2	0	11
計	2,068	1	0	5	2	73	31	2,180

（３）事務委託先

19 団体（内訳：農協連合会 3・総合農協 6・専門農協 9・その他 1）

（４）契約肉用子牛個体登録頭数の内訳（令和６年）（単位：頭）

品種区分	1-3 月	4-6 月	7-9 月	10-12 月	6 年合計	前年 実績	前年対比 (%)
黒毛和種	7,128	6,867	6,890	6,541	27,426	27,256	101%
褐毛和種	1,069	941	1,104	1,006	4,120	4,152	99%
その他の 肉専用種	0	0	1	0	1	2	—
乳用種	260	216	132	83	691	724	95%
乳交雑種	2,239	2,164	1,874	1,210	7,487	7,148	105%
計	10,696	10,188	10,001	8,840	39,725	39,282	101%

(5) 生産者積立金単価及び負担額（令和 6 年度）

（単位：円）

品種区分	生産者負担金	生産者積立助成金		生産者 積立金合計
	生産者（1/4）	機構（1/2）	県（1/4）	
黒毛和種	400	800	400	1,600
褐毛和種	1,500	3,000	1,500	6,000
その他の肉専用種	4,700	9,400	4,700	18,800
乳用種	1,700	3,400	1,700	6,800
乳交雑種	800	1,600	800	3,200

(6) 保証基準価格及び合理化目標価格（令和 6 年度）

（単位：円）

区 分	黒毛和種	褐毛和種	その他の 肉専用種	乳用種	乳交雑種
保証基準価格	564,000	514,000	328,000	164,000	274,000
合理化目標価格	444,000	404,000	258,000	110,000	216,000

(7) 平均売買価格（令和 6 年）

（単位：円）

品種区分	1-3 月	4-6 月	7-9 月	10-12 月	令和 7 年 1-3 月
黒毛和種	562,200	541,400	498,900	521,900	589,700
褐毛和種	585,300	606,100	649,800	677,100	670,700
その他の肉専用種	232,100	注 278,100			
乳用種	173,600	177,500	201,700	201,300	205,200
乳交雑種	347,700	318,500	299,500	329,400	389,400

注：「その他肉専用種」の算定期間が令和 2 年度から年度（4 月～3 月）に変更

(8) 生産者補給金交付状況（令和 6 年）

（単位：頭、円）

品種区分	1-3 月	4-6 月	7-9 月	10-12 月	合計
黒毛和種	—	(22,600) 6,125 138,425,000	(65,100) 6,879 447,822,900	(42,100) 6,262 263,630,200	延べ 19,266 849,878,100
褐毛和種	—	—	—	—	—
その他の肉専用種	(90,510) 2 181,020	注			2 181,020
乳用種	—	—	—	—	—
乳交雑種	—	—	—	—	—
計	2 181,020	6,125 138,425,000	6,879 447,822,900	6,262 263,630,200	延べ 19,268 850,059,120

※（ ）内は交付金単価、中段（計の欄の上段）は交付頭数、下段は交付金額

注：「その他肉専用種」の算定期間が令和 2 年度から年度（4 月～3 月）に変更されたため、表中では翌年 1-3 月期に表記する。

(9) 生産者積立金及び生産者積立準備金造成状況（令和6年）

(単位：円)

保証基準価格の品種区分 区 分			黒毛和種	褐毛和種	その他肉専	乳用種	乳用交雑種	合 計
(1) 期首 残高	①生産者積立金		163,951,513	97,845,873	100,000	33,729,782	105,888,910	401,516,078
	②生産者積立準備金		210,561,345					210,561,345
	内 訳	③生産者の負担金充当分	210,561,345					210,561,345
		④都道府県の生産者積立助成金充当分	0					0
		⑤機構の生産者積立助成金充当分	0					0
(2) 生産者積立金 積立実績	⑥生産者積立金純増加額（⑨+⑫+⑮+⑰）		38,046,679	20,091,053	18,800	4,688,600	21,793,805	84,638,937
	⑦生産者積立準備金からの繰入額（⑩+⑬+⑯）		5,834,921	4,628,947	0	10,200	2,164,595	12,638,663
	⑧ 計		43,881,600	24,720,000	18,800	4,698,800	23,958,400	97,277,600
	生産者	⑨負担金	5,135,479	1,551,053	4,700	1,164,500	3,825,005	11,680,737
		⑩生産者積立準備金（③からの繰入金）	5,834,921	4,628,947	0	10,200	2,164,595	12,638,663
		⑪小計	10,970,400	6,180,000	4,700	1,174,700	5,989,600	24,319,400
	都道府県	⑫生産者積立助成金	10,970,400	6,180,000	4,700	1,174,700	5,989,600	24,319,400
		⑬生産者積立準備金（④からの繰入金）	0	0	0	0	0	0
		⑭小計	10,970,400	6,180,000	4,700	1,174,700	5,989,600	24,319,400
	機 構	⑮生産者積立助成金	21,940,800	12,360,000	9,400	2,349,400	11,979,200	48,638,800
		⑯生産者積立準備金（⑤からの繰入金）	0	0	0	0	0	0
		⑰小計	21,940,800	12,360,000	9,400	2,349,400	11,979,200	48,638,800
	その他	⑰生産者積立金とすることを指定して 寄付又は補助された財産	0	0	0	0	0	0
(3) 他の資金からの繰入 状況等	⑱特別の積立金から生産者積立金へ繰入れた金額		0	0	0	0	0	0
	⑲調整積立金から生産者積立金へ繰入れた金額		0	0	0	0	0	0
	⑳生産者補給金に充てるための全国協会等からの借入金額		0	0	0	0	0	0
	㉑生産者積立金に係る運用果実		61,545	36,253	37	15,046	38,690	151,571
	㉒他資金から生産者積立金への繰入額		0	0	0	0	0	0
	㉓生産者補給交付額（㉑を含む）		0	0	43,020	0	0	43,020
	㉔生産者積立金からの借入金返済額		0	0	0	0	0	0
	㉕他の資金からの繰入れによる借入金返済額		0	0	0	0	0	0
	㉖生産者積立金から生産者積立準備金への繰入額		207,894,658	122,602,126	75,817	38,443,628	129,886,000	498,902,229
	㉗生産者積立準備金に係る運用果実		11,541					11,541
	㉘生産者積立準備金から償還円滑化積立金への繰入額		0					0
	㉙生産者積立準備金からの返還額（生産者分）		6,701,783					6,701,783
	㉚生産者積立準備金からの返還額（都道府県分）		0					0
	㉛生産者積立準備金からの返還額（機構分）		0					0
(4) 期末 残高	㉜生産者積立金（①+⑧+⑬+⑰+㉑+㉒+㉓+㉔+㉕+㉖+㉗）		0	0	0	0	0	0
	㉝生産者積立準備金（②+⑦+⑩+⑭+⑯+㉙+㉚+㉛）		690,134,669					690,134,669
	内 訳	㉞生産者の負担金充当分	315,957,999					315,957,999
		㉟都道府県の生産者積立助成金充当分	124,725,556					124,725,556
		㊱機構の生産者積立助成金充当分	249,451,114					249,451,114

2 肉用子牛生産者補給金制度運営体制整備強化事業

(独立行政法人農畜産業振興機構補助事業)

(1) 事業の実績

肉用子牛生産者補給金制度に係る業務の適切かつ円滑な実施体制の確保及び肉用子牛生産者補給金の交付事務処理の高度化を図った。

(2) 事業の内容

ア 肉用子牛生産者補給金制度運営適正化事業

肉用子牛生産者補給金制度運営適正化のために次の項目の充実を図った。

- (ア) 肉用子牛の個体識別と個体登録
- (イ) 肉用子牛の販売、保留及び異動確認
- (ウ) 家畜市場データの収集、整理、送信、集計、分析
- (エ) 電算処理システムの整備
- (オ) 業務推進会議の開催
- (カ) 現地調査指導など

イ 指定協会運営体制支援事業

肉用子牛生産者補給金制度の円滑な推進を図り、肉用子牛生産の安定並びに肉用牛経営の安定的発展に資した。

ウ 肉用子牛の取引状況の調査報告

指定肉用子牛の取引結果を算出するため、県内指定市場を対象に出荷子牛の日齢・体重・取引価格等について調査し、その結果を農畜産業振興機構に報告した。

また、電算処理による分析に基づき「熊本県の肉用子牛市場調査」として取りまとめ、関係機関、団体等に配布した。

※本県の指定家畜市場 2ヶ所（熊本県・球磨）

3 優良和子牛生産推進緊急支援事業

(独立行政法人農畜産業振興機構補助事業)

(1) 事業の実績

肉用子牛の価格が大幅に下落し、生産者の経営環境が悪化しており、生産者の意欲低下により肉用牛生産基盤の弱体化が懸念されるため、飼養管理の向上に取り組む和子牛生産者を緊急的に支援した。

(2) 事業の内容

市場等で取引される和子牛のブロック別平均価格が、発動基準（下表）を下回った場合に、飼養管理向上のための取組メニューを行う生産者が販売した和子牛に対して、奨励金を交付した。

ア 発動基準

発動基準 (税込)	黒毛和種	60 万円	58 万円	57 万円
	褐毛和種	55 万円	53 万円	52 万円
	その他の肉専用種	35 万円	33 万円	—
必要取組数		2 つ	3 つ	4 つ
奨励金単価		1 万円/頭	2 万円/頭	3 万円/頭

イ 飼養管理向上のための取組メニュー

母子共通メニュー	子牛メニュー	母牛メニュー
・飼料効率の改善 ・添加物による栄養補助 ・駆虫・防虫対策 ・寒冷・暑熱対策 ・牛体管理の徹底	・疾病防止のワクチン接種 ・疾病の早期治療 ・栄養状態を強化する人工哺乳	・疾病防止のワクチン接種 ・発情発見機等の活用 ・高度な栄養管理

※1 黒毛和種は、北海道、東北、本州関東以西・四国、九州・沖縄の4ブロックとし、全国平均に対して著しく高い価格となっている都道府県については、ブロック別平均価格の計算から除外し、単独で平均価格を計算

※2 褐毛和種及びその他の肉専用種は全国1ブロック

(3) 事業参加者数 1,549 戸

(4) 奨励金交付実績（令和6年4月～令和6年12月）

品種区分	交付対象生産者数	交付対象頭数	交付額（円）
黒毛和種	2,609	13,946	415,460,000
褐毛和種	0	0	0
その他の肉専用種	0	0	0
合計	2,609	13,946	415,460,000

(Ⅱ) 肉用牛肥育経営の所得補てんに関する事業

1 肉用牛肥育経営安定交付金制度（事業対象期間：令和4年度～令和6年度）

（独立行政法人農畜産業振興機構受託事業）

(1) 肉用牛肥育経営安定交付金制度業務

ア 事業実績

肉用牛肥育経営安定交付金制度に係る業務の円滑な実施を図るため、機構から事務を受託し、制度の普及及び交付に係る申請事務等の業務を実施した。

イ 令和6年度の実績

(ア) 契約者数：278戸

(イ) 個体登録頭数

(単位:頭)

品種区分	肉専用種	交雑種	乳用種	計
頭 数	22,946	8,722	431	32,099

(2) 肉用牛肥育経営安定制度

ア 事業実績

交付契約を締結した生産者に対して、肥育牛補填金の交付に要する資金として、肥育安定基金を造成し、標準的販売価格が標準的生産費を下回った場合、差額の9割を機構の交付金と併せて補填金を交付した。

イ 令和6年度の契約肥育牛1頭当たりの生産者負担金の単価（熊本県）

肉専用種	交雑種	乳用種
10,000 円	13,000 円	10,000 円

IV 畜産経営の安定に資する家畜の改良・登録の推進（その他事業1）

（I）登録事業

登録・登録は、家畜の改良増殖の基礎であり、関係機関の協力を得て、その必要性を周知徹底し推進に努めた。また、体型・肉質の優れた系統の選抜並びに増頭に取り組むとともに、下記のとおり登録・登録を行った。

黒毛和種

（単位：人、頭）

登録・登録の種類	令和5年度	令和6年度	対前年比（%）
会 員	1,563	1,457	93.2
高 等 登 録	53	33	62.3
本 原 登 録	972	724	74.5
基 本 登 録	2,917	2,165	74.2
子 牛 登 記	25,493	25,077	98.4

褐毛和種

（単位：人、頭）

登録・登録の種類	令和5年度	令和6年度	対前年比（%）
会 員	652	627	96.2
育種高等登録	6	23	383.3
産 肉 登 録	7	13	185.7
繁 殖 登 録	926	819	88.4
子 牛 登 記	4,577	4,740	103.6

種 豚

（単位：頭）

登録・登録の種類	令和5年度	令和6年度	対前年比（%）
種 豚 登 録	463	534	115.3
子 豚 登 記	828	810	97.8
交 雑 証 明	10	10	100

農 用 馬

（単位：頭）

登録・登録の種類	令和5年度	令和6年度	対前年比（%）
繁 殖 登 録	53	39	73.6
血 統 登 記	131	145	110.7

※黒毛和種は、公益社団法人全国和牛登録協会熊本県支部、褐毛和種は、一般社団法人日本あか牛登録協会の事業として実施。

(Ⅱ) 改良事業

1 改良推進事業

国・県並びに県連等が推進する改良増殖諸事業に積極的に参画し、本県家畜の改良増殖の促進に努めた。

2 養豚振興事業

登録事業を推進し、種豚の能力向上や維持確保に努めた。

3 農用馬振興事業

農用馬の生産率向上を図るため種雄馬管理指導を行うとともに、人工授精利用等繁殖技術の向上に努めた。

4 集団活動への支援

各地域における改良組合、グループ活動に対して支援を行った。

5 共進会、品評会

県内で開催される各種共進会、品評会の上位入賞家畜を表彰し、会員の改良意欲の高揚に努めた。

6 優良繁殖牛群緊急整備支援事業（ゲノミック評価）（熊本県補助事業）

(1) 事業実績

飼料価格の高騰等に起因する子牛価格の低迷などに対応するため、ゲノミック評価を活用した繁殖雌牛の能力評価に取り組んだ。

(2) 内容

令和6年4月1日時点の月齢が、満36カ月齢以下の黒毛和種雌牛932頭のゲノミック評価を行った。

7 第13回全国和牛能力共進会への対応

令和9年に北海道で開催される第13回全国和牛能力共進会に向けて、関係機関と連携して取組みを進めた。

V 会員や関係団体と連携した畜産振興の推進（その他事業2）

各種協議会の事務局並びにイベントへの職員派遣や、行政と団体間との調整役を果たすこと等により、県畜産の生産振興や県産畜産物のPRと消費拡大に寄与する。

1 熊本県産牛肉消費拡大推進協議会事業

（熊本県産牛肉消費拡大推進協議会受託事業）

熊本県産牛肉消費拡大推進協議会の事務局事務を実施した。

※熊本県産牛肉消費拡大推進協議会

会 員：熊本県、県経済連、県畜連、県酪連、県食肉事業連

肥後開拓農協、畜産流通センター、県農協中央会、県畜産協会

実 績：県内畜産関係団体の相互協調により、熊本県産牛肉の流通・消費拡大を図り、熊本県畜産の安定的発展に寄与した。

2 熊本県養豚協会事業（熊本県養豚協会受託事業）

熊本県養豚協会の事務局として事務及び研修会等を実施した。

研修会：2回

衛生部会プロジェクトミーティング2回

女性部研修会・経営研究部会研修会：各1回

3 熊本県枝肉共進会実行委員会事業（熊本県枝肉共進会受託事業）

（1）設置の目的

熊本県家畜の資質向上・肉質改善を推進し、以ってその意欲高揚を図るとともに畜産経営の安定を目指し、安心・安全な畜産物供給に努め、畜産物の消費拡大に資することを目的に開催する熊本県枝肉共進会の事務局事務を行った。

（2）会員

熊本県経済農業協同組合連合会、熊本県畜産農業協同組合連合会、
（公社）熊本県畜産協会、熊本県畜産課（オブザーバー）

（3）事務局

（公社）熊本県畜産協会

4 馬事畜産振興推進事業

佐賀競馬場に於いて、冠レースを実施し賞状・副賞を授与した。また、同競馬場に於いて、厳しい経営環境にある酪農経営を支援するため、生乳消費拡大推進施策「地方競馬ミルクウィーク」を九州・沖縄の畜産協会と連携して開催し、牛乳・乳製品の消費拡大を図った。

熊本県内では、BA00 荒尾に於いて、畜産フェアを開催し入場者の増加と畜産振興を図った。

令和6年度決算

貸借対照表

令和 07年03月31日 現在

公益社団法人 熊本県畜産協会
全会計

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資 産 の 部			
1. 流 動 資 産			
現金預金			
普通預金	107,680,649	124,475,319	△ 16,794,670
定期預金	2,000,000	2,000,000	
雑資産			
未収金	129,665,008	143,592,710	△ 13,927,702
前払金	8,937		8,937
立替金	175,450	481,250	△ 305,800
流動資産合計	239,530,044	270,549,279	△ 31,019,235
2. 固 定 資 産			
(1) 基 本 財 産			
基本財産合計	0	0	0
(2) 特 定 資 産			
退職給付引当資産	45,188,142	29,182,008	16,006,134
減価償却引当資産	12,960,077	13,449,577	△ 489,500
ソフトウェア更新資産	7,576,000	7,576,000	
生産者積立資産		401,516,078	△ 401,516,078
生産者積立準備資産	690,134,669	210,561,345	479,573,324
特別の積立資産	1,140,250,618	1,140,234,707	15,911
償還円滑化積立資産	44,186,728	44,185,846	882
家畜防疫事業運営特別資産	8,906,544	8,906,367	177
肥育牛交付制度基金資産	757,392,785	699,531,896	57,860,889
預かり寄託金資産	388,710,000	389,130,000	△ 420,000
特定資産合計	3,095,305,563	2,944,273,824	151,031,739
(3) その他固定資産			
什器備品	8,948,393	8,040,893	907,500
ソフトウェア	2,740,278	4,267,070	△ 1,526,792
長期預け金	9,200,000	9,200,000	
中央畜産会預け金	900,000	900,000	
長期未収金	21,961,359	22,561,359	△ 600,000
貸倒引当金 (△)	21,361,359	21,361,359	
什器備品減価償却累計額 (△)	7,151,507	6,473,293	678,214
その他固定資産合計	15,237,164	17,134,670	△ 1,897,506
固定資産合計	3,110,542,727	2,961,408,494	149,134,233
資産合計	3,350,072,771	3,231,957,773	118,114,998
II 負 債 の 部			
1. 流 動 負 債			
雑負債			
未払金	77,312,870	102,976,897	△ 25,664,027
預り金	1,970,895	4,056,332	△ 2,085,437
仮受金	15,821,062	26,349,015	△ 10,527,953
賞与引当金	13,512,150	11,867,587	1,644,563
未払消費税	4,061,300	781,000	3,280,300
流動負債合計	112,678,277	146,030,831	△ 33,352,554
2. 固 定 負 債			
基金			
生産者積立金			
準備積立金			
退職給付引当金	45,188,142	29,182,008	16,006,134
預かり寄託金	388,710,000	389,130,000	△ 420,000
熊本県	160,000,000	160,000,000	
市町村	22,940,000	22,940,000	
農協及び関係団体	205,770,000	206,190,000	△ 420,000
固定負債合計	433,898,142	418,312,008	15,586,134
負債合計	546,576,419	564,342,839	△ 17,766,420

貸借対照表

令和 07年03月31日 現在

公益社団法人 熊本県畜産協会
全会計

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
Ⅲ 正 味 財 産 の 部			
1. 指 定 正 味 財 産			
指 定 正 味 財 産 合 計	2,631,964,800	2,496,029,872	135,934,928
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(2,631,964,800)	(2,496,029,872)	(135,934,928)
2. 一 般 正 味 財 産	171,531,552	171,585,062	△ 53,510
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(29,442,621)	(29,931,944)	(△ 489,323)
正 味 財 産 合 計	2,803,496,352	2,667,614,934	135,881,418
負 債 及 び 正 味 財 産 合 計	3,350,072,771	3,231,957,773	118,114,998

正味財産増減計算書

令和 06年04月01日から 令和 07年03月31日まで

公益社団法人 熊本県畜産協会
全会計

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益(計)	337,727	224,560	113,167
特定資産受取利息	13,137	1,008	12,129
預かり寄託金運用利息	324,590	223,552	101,038
受取会費(計)	10,600,000	10,774,000	△ 174,000
正会員受取会費	10,600,000	10,774,000	△ 174,000
受取負担金(計)	3,000,000	3,000,000	
受取財政基盤強化負担金	3,000,000	3,000,000	
事業収益(計)	233,209,271	232,007,195	1,202,076
受取生産者補給金事務負担金	11,917,500	11,784,600	132,900
受取予防接種負担金	201,339,940	205,321,215	△ 3,981,275
受取種豚事業収益	1,333,640	1,334,071	△ 431
受取改良事業収益・証明料	487,340	502,660	△ 15,320
受取肉用牛肥育経営安定事務負担	13,088,089	9,403,899	3,684,190
受取農用馬事業収益	56,250	60,750	△ 4,500
受取事務負担金	4,986,512	3,600,000	1,386,512
受取補助金(計)	2,478,079,120	2,663,145,021	△ 185,065,901
国受取補助金(計)	34,710,003	41,193,232	△ 6,483,229
受取家畜生産農場衛生対策事業	20,333,312	11,115,510	9,217,802
受取牛疾病検査円滑化推進対策事業	2,153,473	16,897,880	△ 14,744,407
受取獣医師養成修学資金貸与(国)	12,223,218	13,179,842	△ 956,624
機構受取補助金(計)	2,334,710,105	2,500,228,260	△ 165,518,155
受取機構生産者補給交付金	850,016,100	439,412,200	410,603,900
受取補給金運営適正事業補助金	25,386,289	24,560,395	825,894
受取運営体制支援事業補助金	17,004,871	16,926,198	78,673
受取肉用牛経営安定対策補完事業	21,056,878	35,853,657	△ 14,796,779
受取強化哺乳活用早期出荷事業		3,099,227	△ 3,099,227
受取和子牛生産者臨時経営支援	187,425,102	543,431,609	△ 356,006,507
受取機構肥育牛交付制度交付金	816,533,008	1,436,944,974	△ 620,411,966
受取優良和子牛生産推進緊急支援	417,287,857		417,287,857
熊本県補助事業(計)	64,172,193	85,576,648	△ 21,404,455
受取自衛防疫推進費	544,000	314,000	230,000
受取特定疾病損耗防止推進事業	3,600,000	3,600,000	
受取獣医師養成修学資金貸与(県)	21,660,000	20,540,000	1,120,000
受取熊本型放牧支援事業補助金	4,500,000	3,791,348	708,652
受取優良肉用牛生産加速化事業		12,222,000	△ 12,222,000
受取全国和牛能力共進会出品体制		1,164,000	△ 1,164,000
受取自家配合飼料製造者緊急支援		43,945,300	△ 43,945,300
受取優良繁殖牛群(導入支援)	17,092,193		17,092,193
受取優良繁殖牛群(ゲノム)	16,776,000		16,776,000
中央畜産会(計)	11,048,547	10,246,881	801,666
受取畜産特別資金推進指導事業	4,144,791	3,738,408	406,383
受取育成馬予防接種推進事業費	401,796	344,270	57,526
受取馬飼養衛生管理特別対策事業	639,445	629,000	10,445
受取馬伝染性疾病预防対策事業	1,805,892	1,670,913	134,979
受取家畜防疫・衛生指導対策事業	1,483,541	1,638,750	△ 155,209
受取地域農場HACCP認証支援事業	2,573,082	2,225,540	347,542
地方競馬全国協会(計)	33,074,272	25,540,000	7,534,272
受取畜産経営技術指導事業	25,988,000	25,540,000	448,000
受取重種馬等生産体制強化事業	7,086,272		7,086,272
日本馬事協会(計)	364,000	360,000	4,000
受取日本馬事協会	364,000	360,000	4,000
受託事業収益(計)	86,813,121	83,682,883	3,130,238
機構受託事業(計)	16,227,168	16,146,793	80,375
受取肉用牛肥育経営安交付金制度	16,227,168	16,146,793	80,375
全国肉用牛振興基金協会受託事業(計)	4,266,818	4,282,133	△ 15,315
受取生産基盤拡大加速化事業委託		4,282,133	△ 4,282,133
受取優良雌牛更新加速化事業委託	4,266,818		4,266,818

正味財産増減計算書

令和 06年04月01日から 令和 07年03月31日まで

公益社団法人 熊本県畜産協会
全会計

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
熊本県受託事業（計）	6,080,000	5,100,000	980,000
受取畜産経営技術高度化推進事業	6,080,000	5,100,000	980,000
中央畜産会（計）	20,259,655	21,880,273	△ 1,620,618
受取酪乳G0事業	358,588	364,097	△ 5,509
受取地域畜産支援強化事業	2,500,000	2,329,689	170,311
受取畜産ファクター実態調査事業	720,000	720,000	
受取畜産ファクター機械導入事業	8,494,470	8,910,249	△ 415,779
受取生産技術情報提供事業	1,726,000	1,726,000	
受取畜産ICT事業	772,331	780,820	△ 8,489
受取畜産DX推進事業		2,143,164	△ 2,143,164
受取家畜防疫互助推進事業	5,688,266	4,906,254	782,012
日本草地畜産種子協会受託事業（計）		192,769	△ 192,769
受取飼料生産規模拡大等支援事業		192,769	△ 192,769
日本あか牛登録協会（計）	1,757,598	1,281,787	475,811
受取日本あか牛登録事務委託費	1,757,598	1,281,787	475,811
日本あか牛登録協会熊本県支部（計）	7,645,176	4,897,349	2,747,827
受取日本あか牛登録県支事委託費	7,645,176	4,897,349	2,747,827
全国和牛登録協会熊本県支部（計）	27,355,765	27,579,102	△ 223,337
受取全国和牛登録県支部委託費	27,355,765	27,579,102	△ 223,337
馬事畜産振興協議会（計）	480,000	480,000	
受取馬事畜産振興推進事業	480,000	480,000	
畜産近代化リース協会（計）	1,799,454	1,764,895	34,559
受取貸付事業指導等事業	1,799,454	1,764,895	34,559
（一社）日本畜産物輸出促進協会（計）	941,487	77,782	863,705
受取輸出対応生産円滑化事業	941,487	77,782	863,705
その他事業収入（計）	2,701,555	1,794,789	906,766
受取県産牛肉消費拡大推進協議会	722,000	722,000	
受取熊本県養豚協会事務費	1,365,625	1,072,789	292,836
受取熊本県枝肉共進会実行委員会	613,930		613,930
受取積立金（計）	272,178,604	478,982,736	△ 206,804,132
受取積立金振替額	272,178,604	478,982,736	△ 206,804,132
受取生産者積立金振替額（計）	43,020		43,020
受取生産者積立金振替額	43,020		43,020
雑 収 益（計）	3,130,385	2,560,725	569,660
受 取 利 息	814,506	972,989	△ 158,483
雑 収 益	2,315,879	1,587,736	728,143
基金取崩額（計）	420,000		420,000
預かり寄託金取崩額	420,000		420,000
経 常 収 益 計	3,090,512,803	3,476,171,909	△ 385,659,106
(2)経 常 費 用			
事 業 費（計）	3,083,720,772	3,466,120,733	△ 382,399,961
支 払 補 て ん 金	2,125,880,732	2,897,587,310	△ 771,706,578
支 払 助 成 金	514,837,680	154,401,069	360,436,611
役 員 報 酬	5,458,908	4,569,807	889,101
給 料 手 当	140,578,090	129,200,643	11,377,447
臨 時 雇 賃 金	2,679,545	4,331,214	△ 1,651,669
退 職 給 付 費 用	6,449,042	4,549,841	1,899,201
福 利 厚 生 費	24,003,638	22,682,813	1,320,825
会 議 費	202,496	587,368	△ 384,872
旅 費 交 通 費	7,307,160	6,511,573	795,587
通 信 運 搬 費	2,303,245	2,539,325	△ 236,080
減 価 償 却 費	2,137,969	2,592,666	△ 454,697
消 耗 品 費	128,975,676	121,452,193	7,523,483
印 刷 製 本 費	1,725,493	1,832,104	△ 106,611
図 書 資 料 費	30,620	28,010	2,610
燃 料 費	237,226	172,221	65,005
車 輛 費	6,000		6,000
光 熱 水 料 費	252,012	197,349	54,663
賃 借 料	9,014,213	8,650,531	363,682

正味財産増減計算書

令和 06年04月01日から 令和 07年03月31日まで

公益社団法人 熊本県畜産協会
全会計

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
諸 謝 金	6,437,606	463,050	5,974,556
租 税 公 課	11,852,996	10,221,320	1,631,676
支 払 負 担 金	1,981,140	1,419,745	561,395
役 務 費	1,161,497	2,095,995	△ 934,498
厚 生 費	48,848	45,584	3,264
報 償 費	305,550	791,992	△ 486,442
送 金 手 数 料	569,405	597,383	△ 27,978
広 報 費	284,930	456,292	△ 171,362
雑 費	634,432	254,354	380,078
検 査 費	13,848,943	11,537,511	2,311,432
技 術 料	68,575,180	71,042,120	△ 2,466,940
委 託 費	5,940,500	5,309,350	631,150
管 理 費(計)	6,327,925	6,901,401	△ 573,476
人 件 費(計)	1,978,645	1,569,478	409,167
役 員 報 酬	105,084	107,858	△ 2,774
給 料 手 当	773,195	748,639	24,556
賞与引当金繰入額	425,619	330,123	95,496
退 職 給 付 費 用	595,206	243,714	351,492
福 利 厚 生 費	79,541	139,144	△ 59,603
会 議 費(計)	12,750	70,318	△ 57,568
会 議 費	12,750	70,318	△ 57,568
事 務 費(計)	1,161,631	1,671,442	△ 509,811
旅 費 交 通 費	746,574	749,336	△ 2,762
通 信 運 搬 費	224,468	191,934	32,534
什器備品減価償却費	67,037	275,331	△ 208,294
消 耗 品 費	123,552	454,841	△ 331,289
そ の 他 経 費(計)	3,174,899	3,590,163	△ 415,264
印 刷 製 本 費	96,889	84,577	12,312
図 書 資 料 費	49,082	57,986	△ 8,904
光 熱 水 料 費	239,365	201,280	38,085
賃 借 料	1,391,358	1,679,420	△ 288,062
諸 謝 金	321,750	123,750	198,000
租 税 公 課	10,938	29,380	△ 18,442
支 払 負 担 金	189,788	792,643	△ 602,855
支 払 寄 付 金	200,000		200,000
役 務 費	163,913	247,975	△ 84,062
厚 生 費	123,245	116,665	6,580
送 金 手 数 料	22,396	30,745	△ 8,349
雑 費	366,175	225,742	140,433
支払預り金(計)	420,000		420,000
支払預かり寄託金	420,000		420,000
経 常 費 用 計	3,090,468,697	3,473,022,134	△ 382,553,437
評価損益等調整前当期経常増減額	44,106	3,149,775	△ 3,105,669
当 期 経 常 増 減 額	44,106	3,149,775	△ 3,105,669
2.経 常 外 増 減 の 部			
(1)経 常 外 収 益			
受取返還金(計)		12,000	△ 12,000
受 取 返 還 金		12,000	△ 12,000
受取事業収益計(計)		1	△ 1
受取事業収益		1	△ 1
受取積立金振替額(計)	6,701,783	1,481,798	5,219,985
受取積立金振替額	6,701,783	1,481,798	5,219,985
経 常 外 収 益 計	6,701,783	1,493,799	5,207,984
(2)経 常 外 費 用			
その他の経費(計)	97,166	81,000	16,166
租 税 公 課	97,166	81,000	16,166
固定資産除却損(計)		2	△ 2
什器備品除却損		2	△ 2

正味財産増減計算書

令和 06年04月01日から 令和 07年03月31日まで

公益社団法人 熊本県畜産協会
全会計

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
支 払 返 戻 金(計)	6,702,233	1,494,678	5,207,555
支払積立準備金返還金	6,701,783	1,481,798	5,219,985
支払補助金返還金	450	12,880	△ 12,430
経 常 外 費 用 計	6,799,399	1,575,680	5,223,719
当期経常外増減額	△ 97,616	△ 81,881	△ 15,735
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 53,510	3,067,894	△ 3,121,404
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 53,510	3,067,894	△ 3,121,404
一般正味財産期首残高	171,585,062	168,517,168	3,067,894
一般正味財産期末残高	171,531,552	171,585,062	△ 53,510
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
受 取 補 助 金(計)	72,958,200	72,267,000	691,200
受取機構生産者積立金補助金	48,638,800	48,178,000	460,800
受取県生産者積立金補助金	24,319,400	24,089,000	230,400
受 取 積 立 金(計)	341,330,737	502,970,866	△ 161,640,129
受取生産者積立金	11,680,737	9,869,866	1,810,871
受取肥育牛交付制度生産者負担金	329,650,000	493,101,000	△ 163,451,000
特定資産運用益(計)	569,398	35,931	533,467
特定資産受取利息	556,975	32,996	523,979
生産者受取利息	12,423	2,935	9,488
一般正味財産への振替額(計)	△ 278,923,407	△ 480,464,534	201,541,127
一般正味財産への振替額	△ 278,923,407	△ 480,464,534	201,541,127
当期指定正味財産増減額	135,934,928	94,809,263	41,125,665
指定正味財産期首残高	2,496,029,872	2,401,220,609	94,809,263
指定正味財産期末残高	2,631,964,800	2,496,029,872	135,934,928
Ⅲ 正味財産期末残高	2,803,496,352	2,667,614,934	135,881,418

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券 … 取得原価によって計上している。なお、取得価額と債券金額との差額について重要性が乏しいため償却原価法は採用していない。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

該当なし

(3) 固定資産の減価償却の方法

什器備品 … 定額法による減価償却を実施

ソフトウェア … 定額法による減価償却を実施

(4) 引当金の計上基準

退職給付引当金 … 職員の退職給付に備えるため、期末退職給付の要支給額に相当する金額を計上している。

賞与引当金 … 職員に対する賞与の支給に備えるため、当期に帰属する期間の支給見込み額を計上している。

貸倒引当金 … 長期未収金に係る引当金

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式による。

2. 会計方針の変更 なし

3. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
退職給付引当資産	29,182,008	18,014,001	2,007,867	45,188,142
減価償却引当資産	13,449,577	0	489,500	12,960,077
ソフトウェア更新資産	7,576,000	0	0	7,576,000
生産者積立資産	401,516,078	97,429,171	498,945,249	0
生産者積立準備資産	210,561,345	498,913,770	19,340,446	690,134,669
特別の積立資産	1,140,234,707	15,911	0	1,140,250,618
償還円滑化積立資産	44,185,846	882	0	44,186,728
家畜防疫事業運営資産	8,906,367	177	0	8,906,544
肥育牛交付制度基金資産	699,531,896	330,039,493	272,178,604	757,392,785
預り寄託金資産	389,130,000	0	420,000	388,710,000
合 計	2,944,273,824	944,413,405	793,381,666	3,095,305,563

4. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
特定資産				
退職給付引当資産	45,188,142	(0)	(0)	(45,188,142)
減価償却引当資産	12,960,077	(0)	(12,960,077)	(0)
ソフトウェア更新資産	7,576,000	(0)	(7,576,000)	(0)
生産者積立資産	0	(0)	(0)	(0)
生産者積立準備資産	690,134,669	(690,134,669)	(0)	(0)
特別の積立資産	1,140,250,618	(1,140,250,618)	(0)	(0)
償還円滑化積立資産	44,186,728	(44,186,728)	(0)	(0)
家畜防疫事業運営資産	8,906,544	(0)	(8,906,544)	(0)
肥育牛交付制度基金資産	757,392,785	(757,392,785)	(0)	(0)
預り寄託金資産	388,710,000	(0)	(0)	(388,710,000)
合 計	3,095,305,563	(2,631,964,800)	(29,442,621)	(433,898,142)

5. 担保に供している資産

該当なし

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品			
電算機一式 畜産協会クライアント	302,400	302,399	1
電算機一式 NEC HS550BAS	187,812	187,811	1
電算機一式 畜産協会クライアント	1,058,400	1,058,396	4
電算機一式 畜産協会クライアント	297,656	297,655	1
電算機一式 畜産協会クライアント	2,122,344	2,122,338	6
電算機一式 NEC VKT16M3G63N6	286,000	285,999	1
電算機一式 NEC MRT29LZ7AS3	319,000	279,125	39,875
電算機一式 NEC VKT44FBGJ7JJ	418,000	104,500	313,500
電算機一式 NEC MKM48BZGK	489,500	30,594	458,906
サーバー NEC iStorageNS	1,331,000	510,214	1,086,986
PC周辺機器	572,000	467,137	104,863
移動棚 KSCJ 371-257WMR	1,064,100	1,064,099	1
耐火金庫 KMX-50SDA	323,356	323,354	2
オフィスチェア	176,825	117,886	58,939
小 計	8,948,393	7,151,507	2,063,086
ソフトウェア	取得価額	減価償却費	当期末残高
肉用牛情報データベース	5,793,862	3,053,584	2,740,278
小 計	5,793,862	3,053,584	2,740,278

7. 保証債務等 該当なし

8. 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	帳簿価額	時 価	評価損益
熊本県公募公債			
令和4年度第2回公募公債	100,000,000	97,990,300	△ 2,009,700
令和5年度第2回公募公債	100,000,000	97,188,800	△ 2,811,200
合 計	200,000,000	195,179,100	△ 4,820,900

9. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
助成金						
機構生産者積立金補助金	機 構	200,751,900	48,638,800	21,510	249,369,190	指定正味財産
県生産者積立金補助金	熊 本 県	100,375,950	24,319,400	10,755	124,684,595	指定正味財産
計		301,127,850	72,958,200	0	374,053,785	
合 計		301,127,850	72,958,200	0	374,086,050	

10. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額	備 考
経常収益への振替額		
肥育牛交付制度の交付に係る振替額	272,178,604	
生産者補給交付金の交付に係る振替額	43,020	
経常外収益への振替額		
生産者積立準備金返還に係る振替額	6,701,783	
合 計	278,923,407	

11. 関連当事者との取引の内容 該当なし

12. 重要な後発事象 該当なし

財 産 目 録

令和7年3月31日現在

公益社団法人熊本県畜産協会

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金預金			
	普通預金			107,680,649
		肥後銀行秋津支店	運転資金として	34,580,451
		肥後銀行上通支店	運転資金として	34,405,116
		熊本市農協中央支店	運転資金として	21,509,692
		熊本市農協中央支店	肉用子牛事業生産者積立金仮受金等として	17,147,890
		熊本市農協中央支店	マルキン	37,500
	定期預金	肥後銀行秋津支店	運転資金として	2,000,000
	未収金			129,665,008
			補助事業等に係る精算額	129,665,008
	立替金		家畜改良事業に係る遺伝子検査料・登記料等	175,450
流動資産合計				239,521,107
(固定資産)	特定資産			
	退職給与引当資産	< 定期預金 >		45,188,142
		熊本市農協中央支店	職員17名に対する退職金の支払いに備えた資産	45,188,142
	減価償却引当資産	< 定期預金 >		12,960,077
		熊本市農協中央支店	公3事業に係る資産取得資産であり、公1と管理運用業務と共有している。	12,960,077
	ソフトウェア更新資産	< 定期預金 >		7,576,000
		熊本市農協中央支店	公3事業に係る資産取得資産	7,576,000
	生産者積立資産	< 定期預金 >		0
		熊本市農協中央支店	肉用子牛運営適正化事業の公益目的財産であり、運用益は資産に繰り入れる。	0
	生産者積立準備資産	< 定期預金 >		690,134,669
		熊本市農協中央支店	肉用子牛運営適正化事業の公益目的財産であり、運用益は資産に繰り入れる。	690,134,669
	特別の積立資産	< 定期預金 >		1,140,250,618
		熊本市農協中央支店	肉用子牛運営適正化事業の公益目的財産であり、運用益は資産に繰り入れる。	1,140,250,618
	償還円滑化積立資産	< 定期預金 >		44,186,728
		熊本市農協中央支店	肉用子牛運営適正化事業の公益目的財産であり、運用益は資産に繰り入れる。	44,186,728
	家畜防疫事業運営特別資産	< 定期預金 >		8,906,544
		熊本市農協中央支店	公2の家畜疾病防疫のための財産であり、運用益は資産に繰り入れる。	8,906,544
	肥育牛交付制度基金資産	< 普通預金 >		757,392,785
		熊本市農協中央支店	肥育牛交付制度基金事業の公益目的保有財産であり、運用益は資産に繰り入れる。	757,392,785
	預かり寄託金資産			388,710,000
		< 有価証券 >		
		野村証券熊本支店	法人事業に係る資産であり、運用益を管理運用業務に使用している。	200,000,000
		< 定期預金 >		
		熊本市農協中央支店		188,710,000
< 特定資産計 >				3,095,305,563

財 産 目 録

令和7年3月31日現在

公益社団法人熊本県畜産協会
(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等		使用目的等	金額	
その他固定資産	什器備品	電算機	16台	公3事業の公益目的保有財産であり、公1と管理運用業務と共有して使用している。 公3事業の公益目的保有財産であり、公1と管理運用業務と共有して使用している。 公3事業の保有財産であり、その他公益事業、及び管理運用業務等に使用している。 公3事業の公益目的保有財産であり、公1と管理運用業務と共有して使用している。 公益事業、及び管理運用業務等に使用している。	8,948,393	
		移動棚	1台		5,481,112	
		サーバー	1台		1,064,100	
		PC周辺機器	2台		1,331,000	
		耐火金庫	2台		572,000	
		オフィスチェア	1式		323,356	
					176,825	
		ソフトウェア	ソフトウェア		公3事業の公益目的保有財産であり、公1と管理運用業務と共有して使用している。	2,740,278
		長期預け金	(一社)全国肉用牛振興基金協会			9,200,000
		中央畜産会預け金	(公社)中央畜産会		預け金	900,000
	長期未収金			21,961,359		
	什器備品減価償却累計額(△)	電算機	16台		7,151,507	
					4,668,817	
		移動棚	1台		1,064,099	
		サーバー	1台		510,214	
		PC周辺機器	2台		467,137	
		耐火金庫	2台		323,354	
		オフィスチェア	1式		117,886	
		貸倒引当金(△)		長期未収金に係る貸倒引当金	21,361,359	
	<その他固定資産計>					15,237,164
	固定資産合計					3,110,542,727
	資産合計					3,350,063,834
	(流動負債)	雑負債	その他	補助事業等に係る未払金 管理業務に係る費用	77,312,870	
77,312,870						
預り金		社会保険料等個人負担分 種豚登記料等		1,970,895		
				1,374,915		
仮受金		肉用子牛事業積立金 肉用牛肥育経営安定交付金		595,980		
				15,821,062		
賞与引当金		令和6年度事業に係る消費税		15,783,562		
				37,500		
未払消費税		熊本東税務署			13,512,150	
					4,061,300	
流動負債合計					112,678,277	
(固定負債)	退職給付引当金	職員	職員17名に対する退職給付金の引当金	45,188,142		
	預かり寄託金	熊本県 市町村 農協及び関係団体	協会の会員からの預かり寄託金	388,710,000		
				160,000,000		
				22,940,000		
			205,770,000			
固定負債合計					433,898,142	
負債合計					546,576,419	
正味財産					2,803,487,415	

令和7年度事業計画

I 地域振興に資する畜産経営体の育成・経営支援及び畜産に関する情報の提供・普及啓発の推進（公益事業1）

（I）畜産の技術指導に関する事業

1 畜産経営技術高度化推進事業（熊本県受託事業）

（1）事業の目的

畜産経営に対する経営技術指導及び経営管理における的確な対応を効果的かつ効率的に推進することにより、本県の畜産振興に資する。

（2）事業の内容

ア 専門家集団の設置

（ア）構 成 員：熊本県、農業団体等

（イ）畜産経営及び畜産情勢に関する調査研究、畜産経営技術改善方策及び具体的な指導手法等の検討

（ウ）常勤専門家集団：総括畜産コンサルタント等 11人

（エ）非常勤専門家集団：県職員、団体職員、税理士等 10人

イ 地域における相談窓口の設置

（ア）相談窓口配置数：1 か所

（イ）相談等の内容：畜産経営技術指導、畜産コンサルタントの要請等

ウ 畜産経営に対する支援指導の実施

（ア）経営改善等支援：経営診断改善指導、経営管理技術指導、生産技術指導等

（イ）セミナー、研修会等の開催

エ 畜産経営関係情報の提供

（ア）ホームページによる畜産経営関係情報の提供

オ 指導用機器・大家畜経営データベースサーバー等経営支援に活用

（ア）機械名：指導用パソコン3台等

2 畜産経営技術指導事業（地方競馬全国協会補助事業）

（1）事業の目的

県からの委託で実施する畜産経営技術高度化推進事業、県産畜産物振興の各協議会との連携及び中央団体からの畜産関連施策、地方競馬を主とする馬事振興普及啓発等の事業を推進する。

（2）事業の内容

ア 畜産経営の支援体制強化を図るための事業の推進

イ 地域畜産の活性化、安全かつ安定的な食の提供に資するための事業の推進

ウ 馬事普及啓発の推進体制の強化

3 畜産特別支援資金融通事業（畜産特別資金等推進指導事業）

（公益社団法人中央畜産会補助事業）

(1) 事業の目的

畜産特別資金を必要とする経営体を早期に把握するとともに、畜産特別資金借入者の経営改善指導支援のため、県支援協議会の開催、経営改善計画作成指導・計画達成指導等を通じて、借入者及び融資機関に対して必要な指導支援を行う。

(2) 事業の内容

ア 県支援推進協議会の開催

熊本県畜産経営改善安定推進協議会において指導計画、借入農家の計画・実績等について会議の開催（年4回）

イ 融資機関への指導・助言

融資機関8、指導回数 年24回

ウ 経営改善計画作成・見直し及び達成指導

（単位：戸、回）

	計画作成指導	見直し計画指導	達成指導
指導戸数	5	20	6
指導回数	5	20	6

エ 借入者の経営改善のための指導資料作成

経営改善指導の手引き書 50部作成

オ その他推進事務

全国会議 年2回、ヒアリング 年2回

カ 借入者の負債残高等進捗状況調査

融資機関 8、調査戸数 63戸（全借入者）

キ 経営改善の定期的な実績点検調査

上期・下期 年2回 点検戸数 25戸

ク 借入者への指導事項

現地指導 年1回

4 自給飼料推進事業（畜産協会事業）

(1) 事業の目的

本県の自給飼料増産推進を図り、畜産経営のコスト低減及び安定化に資する。

(2) 事業の内容

自給飼料基盤の強化、生産性向上、品質向上、飼料生産の組織化、外部化及び熊本型放牧（広域、周年、水田・畑、耕作放棄地）の普及による草資源の有効利用や農地保全、景観保持を図る取組を行う。

5 家畜防疫・衛生指導対策事業（地域農場 HACCP 認証支援）

（公益社団法人中央畜産会補助事業）

（1）事業の目的

県内の農場 HACCP 認証支援に係るシステム構築の支援、強化・維持及び普及を図る。

（2）事業の内容

ア 地域農場 HACCP 認証構築指導

県内での農場 HACCP 認定に向け、必要書類の作成や検証等のシステム運営についての助言・指導を行い、地域の中核となる農場を育成することで、地域における農場 HACCP 認証の普及を図る。指導農場 5 農場

イ 農場 HACCP 普及推進協議会開催

農場 HACCP 認証農場関係者等を講師とした検討会を開催し、普及活動に資する。

6 畜産経営技術指導事業（地域畜産支援指導等体制強化事業）

（公益社団法人中央畜産会受託事業）

（1）事業の目的

県内の畜産農家の経営支援のため、研修会の開催や窓口相談活動を実施し、本県の畜産振興に資する。

（2）事業の内容

ア 専門家派遣の実施

イ 研修会への参加

ウ 窓口相談活動の実施

（Ⅱ）畜産の経営支援に関する事業

1 肉用牛経営安定対策補完事業（地域における肉用牛生産基盤強化等対策事業）

（独立行政法人農畜産業振興機構補助事業）

（1）事業の目的

肉用牛の生産基盤の安定と強化を図るため、遺伝的多様性に配慮した繁殖雌牛や優良な繁殖雌牛の導入支援、繁殖雌牛の増頭に資する簡易牛舎等の整備、高齢化等に対処する肉用牛ヘルパー組織への支援及び地域の特徴ある肉用牛振興対策等を実施する。

（2）事業の内容

ア 肉用牛生産基盤強化対策

（ア）遺伝的多様性に配慮した繁殖雌牛及び優良な繁殖雌牛の導入を支援する。

導入奨励金は、6 万円／頭、9 万円／頭（稀少性の高い牛）

（イ）繁殖雌牛の増頭に資する簡易牛舎等の整備を支援する。

繁殖雌牛の増頭数に応じた簡易牛舎の整備又は増築、子牛の健康維持に資する器具機材の導入補助

(ウ) 肉用牛ヘルパーの推進を支援する。

肉用牛ヘルパー利用組合が実施する事業に要する補助

イ 地方特定品種等の振興対策

地方特定品種の特徴を活かした生産や放牧利用等を拡大するための取組を支援する。

(ア) あか毛和種の振興

放牧地の利用向上に係る放牧地の整備及び飼料生産・粗飼料多給のための飼料生産等の取組への支援

2 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（機械導入事業）

（公益社団法人中央畜産会受託事業）

(1) 事業の目的

畜産クラスター事業のうち機械導入事業（リース方式・購入方式）に係る熊本県窓口団体として、関係する事務手続き等を行うことによって、県下各クラスター協議会計画実現と県下地域畜産振興に資する。

(2) 事業の内容

ア 県下各クラスター協議会から要望書・申請書等の受理、確認送付、承認通知等事務を行う。

イ 業務を円滑に行うため、全国推進会議に出席し、県段階の打合せと推進会議を開催する。

ウ 取組主体の一部について、検収調書を基に現地調査を実施する。

3 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業

（ＩＣＴ化等機械装置等導入事業（畜産ＩＣＴ事業））

（公益社団法人中央畜産会受託事業）

(1) 事業の目的

酪農・肉用牛経営の生産基盤の強化に資するため、ＩＣＴ等の新技術を活用した省力化機器の導入を支援するとともに、スマート農業の推進及び労働時間の削減を加速化し、計画的に省力化・生産性向上を図る。

(2) 事業の内容

ア 畜産ＩＣＴ応援会議から要望書・申請書等の受理、確認送付、承認通知等事務を行う。

イ 業務を円滑に行うため、全国推進会議に出席し、県段階の打合せと推進会議を開催する。

ウ 機械装置の利用状況の確認、労働削減効果を高めるための改善指導等を行う。

エ 必要に応じて中央畜産会からの依頼による現地調査、情報収集、取組による成果等を把握する。

4 熊本型放牧高度化支援事業（放牧牛導入）（熊本県補助事業）

(1) 事業の目的

放牧管理の高度化による負担軽減と放牧牛の増頭を支援することで、阿蘇地域の牧野等の畜産的利用の拡大及び放牧を活用したあか牛等の肉用牛生産基盤の強化を図る。

(2) 事業の内容

熊本型放牧拡大のために、農協等の事業主体が放牧実施農家に貸付ける放牧牛（繁殖雌牛）の購入に要する費用の一部を助成する。

放牧牛 100 千円／頭（国 1/2、県 1/2）

5 酪農経営支援総合対策事業（酪農労働省力化対策事業（楽酪GO事業）） （公益社団法人中央畜産会受託事業）

(1) 事業の目的

脱脂粉乳在庫の低減、乳製品の消費拡大プロモーション、やむを得ず加工仕向けになる生乳に対する補給金相当額の交付、早期乾乳の推進などの取組に併せて労働負担軽減のための機械装置導入と一体的な施設整備による酪農経営の体質強化を推進する。

(2) 事業の内容

酪農を営む者に対し、実情に応じた経営体質強化に資する労働負担軽減のための機械装置導入と一体的な施設整備を支援する。

6 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（優良繁殖雌牛更新加速化事業） （一般社団法人全国肉用牛振興基金協会受託事業）

(1) 事業の目的

肉用牛の生産基盤の強化を図るため、畜産クラスター計画に基づき、取組主体の構成員が高齢の繁殖雌牛から優良な若い繁殖雌牛に更新を図る。

(2) 事業の内容

令和 7 年 1 月 1 日～令和 7 年 12 月 31 日に高齢和牛の繁殖雌牛を出荷し、優良な繁殖雌牛に更新した場合、更新実績に応じた奨励金を交付することにより、3 年後の繁殖雌牛の平均月齢を低下させることを目指す。

ア 主な要件

(ア) 出荷する繁殖雌牛は、出荷時点で満 10 歳（120 か月齢）以上であること。

(イ) 更新牛は、令和 7 年 12 月 31 日時点で満 9 か月齢以上であること。

(ウ) 更新牛が導入牛の場合は、導入時点で満 14 か月齢未満（初任牛を除く）であること。

(エ) 更新牛の枝肉 5 形質及びその他家畜改良上重要な形質（脂肪交雑は除く。）のうち 2 つ以上の育種価又は期待育種価が上位 1/2 以内であること。

(オ) 遺伝的多様性に配慮し、特に希少な父牛に由来する繁殖雌牛への更新を推進

するために奨励金を増額し支援する（黒毛和種のみ）。

イ 1 頭当たり奨励金（1 交付対象者当たり上限 25 頭まで）

優良な繁殖雌牛	希少な父牛に由来する繁殖雌牛
10 万円/頭	15 万円/頭

ウ 事業推進

事業実施計画に基づき、取組主体が行う事業を円滑に推進する。

7 畜産経営総合緊急対策事業（肉用牛経営災害緊急支援対策事業）

（独立行政法人農畜産業振興機構補助事業）

(1) 事業の目的

災害等による停電時における家畜の生命維持に要する機械の稼動のための支援を行うことにより、畜産経営体の経営継続を目的とする。

(2) 事業の内容

生産者集団等が災害等による停電時における畜産経営体の経営継続のため、家畜の生命維持に要する機械の稼動のため、次に掲げる取組の実施に要する経費を支援する。

ア 経営継続支援対策

(ア) 牛舎、飼養管理の附帯施設及び機械の補改修等に要する経費

(イ) 簡易牛舎等の整備に要する経費

(ウ) 緊急避難等支援に要する経費

(エ) 繁殖に供する雌牛の導入支援に要する経費

(オ) 電力確保支援

(カ) 飲料水等の確保支援

イ 非常用電源の整備

(ア) 非常用電源の導入

(イ) リース事業者からの非常用電源の借受

(Ⅲ) 畜産に関する調査研究及び情報提供に関する事業

1 公庫資金活用推進事業（課題解決サポート事業）

（公益社団法人中央畜産会受託事業）

(1) 事業の目的

畜産農家が公庫資金を活用し、安定的な経営展開に資する。

(2) 事業の内容

公庫資金を借入した畜産経営体の中で、借入時の経営計画の達成が低い経営体について、経営課題、経営改善状況等を調査し、その改善計画の作成支援及びこれに基づく助言等を行う。

2 貸付事業指導等事業（公益財団法人畜産近代化リース協会受託事業）

(1) 事業の目的

畜産近代化リース協会貸付事業において、貸し付けられた機械施設の適正な導入の確認と効率的な活用を図るための指導等を行い、同事業を推進する。

(2) 事業の内容

ア 貸付機械施設の確認及び管理状況についての調査

イ 貸付機械施設の適正な利用についての技術指導

3 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業

（畜産クラスター全国推進事業（畜産クラスターに係る実態調査））

（公益社団法人中央畜産会受託事業）

(1) 事業の目的

畜産経営体等の経営内容に係る調査を行い、畜産クラスターの中心的な経営体の育成に必要な指標作りを行う。

(2) 事業の内容

本県酪農家、肉用牛繁殖農家及び肥育農家の事例 11 戸の実態調査を行い、中央畜産会に報告する。

4 畜産経営技術指導事業（生産技術情報提供事業）

（公益社団法人中央畜産会受託事業）

(1) 事業の目的

家畜の生産技術指導に資する情報を整備するため、家畜の生産・出荷成績等のデータ収集を行い、その分析結果に基づき助言指導を実施することを目的とする。

(2) 事業の内容

ア 前年及び当年の家畜生産性に係るデータの収集の実施

イ 成績に関する考察と分析の実施

ウ 分析結果に基づき助言指導の実施

5 畜産物輸出対応生産円滑化事業

（一般社団法人日本畜産物輸出促進協議会受託事業）

(1) 事業の目的

2030 年の農林水産物・食品の輸出目標達成のためには、輸出先国の規制に沿った飼養衛生管理やアニマルウェルフェアへの対応等、生産段階での対応が必要であり、地域の特性と地域の畜産物輸出の実態に即した輸出に対する生産者の理解醸成や意識向上が急務である。そこで、県畜産行政と緊密な連携の下に畜産物輸出に対する生産者の理解醸成等を図り、もって畜産物輸出の促進に資する。

(2) 事業の内容

ア 輸出啓発資材の配布

イ 輸出相談

Ⅱ 国民生活の安全安心に資する家畜衛生対策の推進（公益事業２）

（Ⅰ）家畜伝染性疾病的予防接種及び予防措置に関する事業

１ 家畜生産農場衛生対策事業（国補助事業）

（１）事業の目的

畜産経営に及ぼす影響が大きい家畜伝染病について、予防接種や抗体検査及び患畜同居家畜の自主とう汰への補助を実施することにより、家畜伝染病の予防、又はまん延防止を図る。

（２）事業の内容

ア ヨーネ病早期清浄化防疫推進事業

ヨーネ病自主とう汰

イ E B L 対策事業

高リスク牛とう汰

ウ B V D - M D 対策事業

P I 牛自主とう汰

エ 地域慢性疾病対策事業

豚の P R R S 検査

オ 疾病流行防止支援対策事業

牛異常産ワクチン接種計画 35,300 頭

２ 牛疾病検査円滑化推進対策事業（国補助事業）

（１）事業の目的

BSE 対策の有効性を監視するとともに、消費者や生産者の信頼を確保するため、死亡牛の BSE 検査を円滑に進める。

（２）事業の内容

検査見込頭数と補助対象金額

（単位：頭・円）

区 分	見込 頭数	補助計 画頭数	管理促進費	検査促進費	検体提供費	BSE 検査費	合 計
全月齢	10	10	27,600	60,000	60,000	45,000	192,600

３ 熊本県自衛防疫強化総合対策事業（特定疾病損耗防止推進事業）

（熊本県補助事業）

（１）事業の目的

畜産経営に及ぼす影響が大きい家畜伝染病について、予防接種を実施する。

（２）事業の内容

ア 特定疾病損耗防止推進事業 100,000 頭

牛流行性感冒、牛伝染性鼻気管炎、牛アカバネ病の発生予防

4 育成馬等予防接種推進事業（公益社団法人中央畜産会補助事業）

(1) 事業の目的

馬伝染病予防のため、馬飼養農家の申請により予防接種を実施する。

(2) 事業の内容

(単位：頭)

区 分	接種頭数	備 考
1 歳馬三種基礎接種	58	2 回接種
1 歳馬三種補強接種	27	
1 歳馬インフルエンザ追加接種	3	
2 歳馬日本脳炎補強接種	0	
合 計	88	

5 馬伝染性疾病防疫推進対策事業（公益社団法人中央畜産会補助事業）

(1) 事業の目的

馬伝染病予防のため、馬飼養農家の申請により予防注射を実施する。

(2) 事業の内容

ア 馬鼻肺炎生ワクチン 66 頭

イ 馬インフルエンザ 264 頭

(Ⅱ) 畜産物の生産・衛生の指導及び調査に関する事業

1 熊本県自衛防疫強化総合対策事業（自衛防疫推進事業）（熊本県補助事業）

(1) 事業の目的

市町村及び関係団体と連携し、家畜自衛防疫の強化・推進を図る。

(2) 事業の内容

ア 家畜自衛防疫事業推進会議 年 2 回

イ 地域推進会議 5 か所（各地区家畜自衛防疫促進協議会）

ウ 事業需要等調査、広報

2 馬飼養衛生管理特別対策事業（公益社団法人中央畜産会補助事業）

(1) 事業の目的

馬の飼養農家や指導者の衛生管理技術の向上のため、関係者に対し講習会や調査を行う。

(2) 事業の内容

ア 地域馬飼養衛生管理体制整備委員会の開催

イ 馬飼養衛生管理技術講習会の開催

ウ 地域馬獣医療実態調査

3 家畜防疫・衛生指導対策事業（公益社団法人中央畜産会補助事業）

(1) 事業の目的

地域の自衛防疫活動強化のため、行政・関係機関と連携し、防疫演習等を実施する。また、各県畜産協会と情報交換を行い、事業の円滑な推進を図る。

(2) 事業の内容

- ア 生産者段階における「防疫演習」の実施を支援する。
- イ 九州ブロック協議会に参加する。

(Ⅲ) 家畜伝染性疾病的の予防徹底のための経営支援に関する事業

1 家畜防疫互助基金支援事業（公益社団法人中央畜産会受託事業）

(1) 事業の目的

家畜伝染病発生時の伝染病まん延防止のための家畜の淘汰とこれに伴う農家経営再建のため、農畜産業振興機構と農家が拠出した基金から、交付金を交付する。

(2) 事業の内容

- ア 家畜防疫互助等推進
 - (ア) 推進会議の開催
 - (イ) 生産者等に対する事業の普及・指導・連絡調整
- イ 新規加入の推進（事業対象年間 令和6～8年度）

加入状況（令和7年1月末現在）

家畜の種類	飼養戸数	加入戸数	加入率	積立金額(円)
乳用牛	471 戸	426 戸	90%	8,495,415
肉用牛	2,047 戸	1,806 戸	88%	21,162,630
豚	150 戸	83 戸	55%	28,384,800
計	延 2,668 戸	延 2,315 戸	87%	58,042,845

※飼養戸数は県畜産統計（R5.2.1）

(Ⅳ) 畜産経営の環境保全に関する事業

1 畜産環境保全指導事業（畜産協会事業）

(1) 事業の目的

畜産経営や地域の環境保全を目的として、畜産農家や関係者に対して、セミナー等を行う。

(2) 事業の内容

- 熊本県耕畜連携推進協議会事務局員として、以下に取り組む。
 - ア 堆肥づくりスキルアップセミナー
 - イ 堆肥コンクール

(V) 獣医師等の育成支援に関する事業

1 獣医師養成確保修学資金給付事業（国及び熊本県補助事業）

(1) 事業の目的

家畜伝染病の予防・まん延防止や食品衛生を担う産業動物獣医師や行政獣医師の育成を目的として、獣医学を専攻する学生に修学資金を給付する。

(2) 事業の内容

ア 産業動物獣医師及び県家畜保健衛生所等獣医師の養成

11 名（継続 9 名 新規 2 名）

イ 県公衆衛生獣医師の養成

6 名（継続 5 名 新規 1 名）

Ⅲ 国民生活の物価安定に資する畜産物価格安定対策の推進（公益事業３）

（Ⅰ）肉用子牛の価格差補てんに関する事業

１ 肉用子牛生産者補給金制度（業務対象年間 令和７～１１年度）

（独立行政法人農畜産業振興機構及び熊本県補助事業）

（１）事業の目的

肉用子牛の価格が低迷し、保証基準価格を下回った場合に、生産者に対し生産者補給金を交付し、肉用子牛の生産の安定等を図ることを目的とする。

（２）事業の内容

ア 補給金制度に基づく加入者、加入頭数の促進

イ 保証基準価格・合理化目標価格

（単位：円/頭）

品種区分	保証基準価格	合理化目標価格
黒毛和種	574,000 (564,000)	446,000 (444,000)
褐毛和種	523,000 (514,000)	406,000 (404,000)
その他の肉専用種	334,000 (328,000)	259,000 (258,000)
乳用種	164,000 (164,000)	110,000 (110,000)
乳交雑種	274,000 (274,000)	216,000 (216,000)

※上段は令和７年４月１日からの価格

下段（ ）内は令和７年３月３１日までの価格

ウ 生産者積立金の額

(単位：円/頭)

品種区分	生産者負担金	生産者積立助成金		生産者積立金
	①生産者	②県	③機構	(①+②+③)
	(1/4)	(1/4)	(1/2)	
黒毛和種	400 (400)	400 (400)	800 (800)	1,600 (1,600)
褐毛和種	1,500 (1,500)	1,500 (1,500)	3,000 (3,000)	6,000 (6,000)
その他の肉専用種	5,000 (4,700)	5,000 (4,700)	10,000 (9,400)	20,000 (18,800)
乳用種の品種	1,250 (1,700)	1,250 (1,700)	2,500 (3,400)	5,000 (6,800)
乳交雑種	600 (800)	600 (800)	1,200 (1,600)	2,400 (3,200)

() 書きは変更前

エ 個体登録計画頭数

(単位：頭)

品種区分	計画頭数
黒毛和種	27,600
褐毛和種	4,200
その他の肉専用種	1
乳用種	700
乳交雑種	7,900
合 計	40,401

2 肉用子牛生産者補給金制度運営体制整備強化事業

(独立行政法人農畜産業振興機構補助事業)

(1) 事業の目的

肉用子牛生産者補給金制度に係る業務の適切かつ円滑な実施体制の確保及び肉用子牛生産者補給金の交付事務処理の高度化を図ることを目的とする。

(2) 事業の内容

ア 肉用子牛生産者補給金制度運営適正化事業

肉用子牛生産者補給金制度運営適正化のために次の項目の充実を図る。

(ア) 肉用子牛の個体識別と個体登録

- (イ) 肉用子牛の販売、保留及び異動確認
- (ウ) 家畜市場データの収集、整理、送信、集計、分析
- (エ) 電算処理システムの整備
- (オ) 業務推進会議の開催
- (カ) 現地調査指導など

イ 指定協会運営体制支援事業

肉用子牛生産者補給金制度の円滑な推進を図り、肉用子牛生産の安定並びに肉用牛経営の安定的発展に資する。

ウ 肉用子牛の取引状況の調査報告

指定肉用子牛の取引結果を算出するため、県内指定市場を対象に出荷子牛の日齢・体重・取引価格等について調査し、その結果を農畜産業振興機構に報告する。

また、電算処理による分析に基づき「熊本県の肉用子牛市場調査」として取りまとめ、関係機関、団体等に配布する。

※本県の指定家畜市場 2 か所（熊本県家畜市場、球磨家畜市場）

3 優良和子牛生産推進緊急支援事業

(独立行政法人農畜産業振興機構補助事業)

(1) 事業の目的

肉用子牛の価格が大幅に下落し、生産者の経営環境が悪化しており、生産者の意欲低下により肉用牛生産基盤の弱体化が懸念されるため、飼養管理の向上に取り組み和子牛生産者を緊急的に支援する。

(2) 事業の内容

市場等で取引される和子牛のブロック別平均価格が、発動基準（下表）を下回った場合に、飼養管理向上のための取組メニューを行う生産者が販売した和子牛に対して、奨励金を交付する。

ア 発動基準

発動基準 (税込)	黒毛和種	61 万円 (60 万円)	59 万円 (58 万円)	58 万円 (57 万円)
	褐毛和種	56 万円 (55 万円)	54 万円 (53 万円)	53 万円 (52 万円)
	その他の肉専用種	36 万円 (35 万円)	34 万円 (33 万円)	—
必 要 取 組 数		2	3	4
奨 励 金 単 価		1 万円/頭	2 万円/頭	3 万円/頭

※上段は令和 7 年 4 月 1 日からの価格、下段（ ）内は令和 7 年 3 月 31 日までの価格

イ 飼養管理向上のための取組メニュー

母子共通メニュー	子牛メニュー	母牛メニュー
・飼料効率の改善 ・添加物による栄養補助 ・駆虫・防虫対策 ・寒冷・暑熱対策 ・牛体管理の徹底	・疾病防止のワクチン接種 ・疾病の早期治療 ・栄養状態を強化する人工哺乳	・疾病防止のワクチン接種 ・発情発見機等の活用 ・高度な栄養管理

- ※1 黒毛和種は、北海道、東北、本州関東以西・四国、九州・沖縄の4ブロックとし、全国平均に対して著しく高い価格となっている都道府県については、ブロック別平均価格の計算から除外し、単独で平均価格を計算
- ※2 褐毛和種及びその他の肉専用種は全国1ブロック

4 和子牛産地基盤強化緊急特別対策事業

(独立行政法人農畜産業振興機構補助事業)【新規】

(1) 事業の目的

枝肉価格の低下や飼料価格の高止まり等により、子牛価格が低下し、繁殖農家の生産基盤が危機的状況にあることから、和子牛産地の基盤強化につながる取組を支援することにより、意欲ある生産者の経営の継続・発展に資する環境を整備する。

(2) 事業の内容

肉用子牛の品種区分毎のブロック別平均価格が、発動基準（下表）を下回った場合に、「和子牛産地基盤強化計画」を作成した地域において、産地基盤強化に資する取組メニュー（下表）のうち1つ以上行う生産者に対して、販売・自家保留頭数に応じた奨励金1万円/頭（離島等は5万円/頭）を交付する。

品種区分	発動基準	取組メニュー
黒毛和種	6 1万円未満	① 地域内自給飼料の生産・利用 ② 早期出荷に向けた地域内一貫生産 ③ 需給に応じた生産
褐毛和種	5 6万円未満	
その他の肉専用種	3 6万円未満	

- ※1 黒毛和種は、北海道、東北、本州関東以西・四国、九州・沖縄の4ブロックとし、全国平均に対して著しく高い価格となっている都道府県については、ブロック別平均価格の算定から除外し、単独で平均価格を計算
- ※2 褐毛和種及びその他の肉専用種は全国1ブロック
- ※3 「離島等」は、離島振興法第2条第1項の規定により指定された離島振興対策実施地域、沖縄県、鹿児島県奄美市及び同県大島郡

(Ⅱ) 肉用牛肥育経営の所得補てんに関する事業

1 肉用牛肥育経営安定交付金制度（事業対象期間：令和7年度～令和9年度）

（独立行政法人農畜産業振興機構受託事業）

(1) 肉用牛肥育経営安定交付金制度業務

ア 事業の目的

肉用牛肥育経営安定交付金制度に係る業務の円滑な実施を図るため、機構から事務を受託し、制度の普及及び交付に係る申請事務等の業務を実施する。

イ 令和7年度の実施計画

(ア) 契約者数 280戸

(イ) 個体登録予定頭数

（単位：頭）

品種区分	肉専用種	交雑種	乳用種	計
頭数	23,000頭	8,500頭	800頭	32,300頭

(2) 肉用牛肥育経営安定交付金制度

ア 事業の目的

交付契約を締結した生産者に対して、肥育牛補填金の交付に要する資金として、肥育安定基金を造成し、標準的販売価格が標準的生産費を下回った場合、差額の9割を機構の交付金と併せて補填金を交付する。

イ 令和7年度の契約肥育牛1頭当たりの生産者負担金の単価（熊本県）

令和7年3月に公表予定

IV 畜産経営の安定に資する家畜の改良・登録の推進（その他事業1）

（I）登録事業

黒毛和種、褐毛和種、種豚、農用馬の登録・登記の実施。登録・登記は、家畜の改良増殖の基礎であり、関係機関の協力を得てその必要性を周知徹底し推進に努め、体型・肉質の優れた系統の選抜並びに増頭に取り組むと共に下記の頭数を目標とする。

（単位：名、頭）

畜 種	登録・登記の種類	予定数
黒 毛 和 種	会 員	1,600
	高 等 登 録	40
	本 原 登 録	800
	基 本 登 録	2,800
	子 牛 登 記	25,000
褐 毛 和 種	会 員	630
	育 種 高 等 登 録	10
	高 等 登 録	10
	産 肉 登 録	5
	繁 殖 登 録	850
	子 牛 登 記	4,500
種 豚	種 豚 登 録	350
	子 豚 登 記	800
	交 雑 証 明	40
農 用 馬	繁 殖 登 録	22
	血 統 登 録	120
	補助血統登録	0

※黒毛和種は、公益社団法人全国和牛登録協会熊本県支部、
 褐毛和種は、日本あか牛登録協会熊本県支部の事業として実施。

(Ⅱ) 改良事業

1 改良推進事業（畜産協会事業）

国・県並びに県連等が推進する改良増殖諸事業に積極的に参画し、本県家畜の改良増殖の促進に努める。

2 養豚振興事業（一般社団法人日本養豚協会受託事業）

種豚登録、子豚登記、一腹記録簿の各種証明書の発行を実施し、登録事業を推進する。

3 農用馬振興事業（公益社団法人日本馬事協会受託事業）

農用馬の生産率向上を図るため、種雄馬管理指導を行うとともに、人工授精利用等繁殖技術の推進に努める。

公益社団法人日本馬事協会から登録審査委員の委嘱を受け、重種馬の血統登録、繁殖登録等の検査を実施し、各種証明書の発行手続きを行う。

4 集団活動への支援

各地域における和牛改良組合、グループ活動に対して協力する。

5 共進会、品評会

県内で開催される各種共進会、品評会の上位入賞家畜を表彰し、会員の改良意欲の高揚に努める。

6 第13回全国和牛能力共進会への対応

令和9年に北海道で開催される第13回全国和牛能力共進会に向けて、関係機関と連携して取組みを進める。

V 会員や関係団体と連携した畜産振興の推進（その他事業2）

各種協議会の事務局並びにイベントへの職員派遣や、行政と団体間との調整役を果たすこと等により、県畜産の生産振興や県産畜産物のPRと消費拡大に寄与する。

1 熊本県産牛肉消費拡大推進協議会事業

（熊本県産牛肉消費拡大推進協議会受託事業）

熊本県産牛肉消費拡大推進協議会の事務局事務を行う。

※熊本県産牛肉消費拡大推進協議会

目的：県内畜産関係団体の相互協調により、熊本県産牛肉の流通・消費拡大を図り、熊本県畜産の安定的発展に寄与することを目的とする。

会員：熊本県、熊本県経済農業協同組合連合会、熊本県畜産農業協同組合連合会、熊本県酪農業協同組合連合会、熊本県食肉事業協同組合連合会、肥後開拓農業協同組合、熊本畜産流通センター、熊本県農業協同組合中央会、（公社）熊本県畜産協会

2 熊本県養豚協会事業（熊本県養豚協会受託事業）

熊本県養豚協会の事務局事務を行う。

※熊本県養豚協会

目的：本県における養豚事業の堅実な発展を促進し、養豚振興を図ることを目的とする。

会員：県内養豚農家 64 会員

賛助会員：養豚関係団体等 47 会員

事業：養豚経営の調査研究及び講習会等、養豚の情報収集及び提供
関係機関・団体との連絡協調

3 熊本県枝肉共進会実行委員会事業（熊本県枝肉共進会受託事業）

熊本県枝肉共進会実行委員会の事務を行う。

※熊本県枝肉共進会

目的：熊本県家畜の資質向上・肉質改善を推進し、以ってその意欲高揚を図るとともに畜産経営の安定を目指し、安心・安全な畜産物供給に努め、畜産物の消費拡大に資することを目的とする。

実行委員会会員：熊本県経済農業協同組合連合会、熊本県畜産農業協同組合連合会、（公社）熊本県畜産協会、熊本県畜産課（オブザーバー）

4 馬事畜産振興推進事業（馬事畜産振興協議会受託事業）

- ・佐賀競馬場において、冠レースを実施し賞状・副賞を授与する。
- ・BA00 荒尾において、畜産フェアを開催し入場者の増加と畜産振興に資する。
- ・家畜に係わる伝統行事に協力する。
- ・競馬見学会、現地研修を開催する。

令和7年度予算

収 支 予 算 書

令和 07年04月01日から 令和 08年03月31日まで

公益社団法人 熊本県畜産協会
全会計

(単位：円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1.経常増減の部			
(1)経常収益			
特定資産運用益(計)	405,000	199,200	205,800
特定資産受取利息	5,000	1,200	3,800
預かり寄託金運用利息	400,000	198,000	202,000
受取会費(計)	10,610,000	10,610,000	
正会員受取会費	10,610,000	10,610,000	
受取負担金(計)	3,000,000	3,000,000	
受取財政基盤強化負担金	3,000,000	3,000,000	
事業収益(計)	234,955,553	243,403,275	△ 8,447,722
受取生産者補給金事務負担金	12,120,300	12,171,600	△ 51,300
受取予防接種負担金	206,429,700	211,850,050	△ 5,420,350
受取種豚事業収益	651,229	651,229	
受取改良事業収益・証明料	440,000	440,000	
受取肉用牛肥育経営安定事務負担	13,257,324	13,233,396	23,928
受取農用馬事業収益	57,000	57,000	
受取事務負担金	2,000,000	5,000,000	△ 3,000,000
受取補助金(計)	3,012,899,476	3,729,025,771	△ 716,126,295
国受取補助金(計)	25,008,485	39,178,000	△ 14,169,515
受取家畜生産農場衛生対策事業	12,308,000	22,611,000	△ 10,303,000
受取牛疾病検査円滑化推進対策事業	1,018,485	4,284,000	△ 3,265,515
受取獣医師養成修学資金貸与(国)	11,682,000	12,283,000	△ 601,000
機構受取補助金(計)	2,917,772,444	3,568,125,416	△ 650,352,972
受取機構生産者補給交付金	1,397,100,000	1,565,347,900	△ 168,247,900
受取補給金運営適正事業補助金	25,585,000	27,122,092	△ 1,537,092
受取運営体制支援事業補助金	17,019,378	17,010,891	8,487
受取肉用牛経営安定対策補完事業	23,333,000	23,326,838	6,162
受取和子牛生産者臨時経営支援		187,425,102	△ 187,425,102
受取機構肥育牛交付制度交付金	612,355,050	1,148,388,252	△ 536,033,202
受取肉用牛経営災害緊急支援対策	100,000	100,000	
受取優良和子牛生産推進緊急支援	461,590,866	599,404,341	△ 137,813,475
受取繰越優良和子牛生産緊急支援	153,265,659		153,265,659
受取和子牛産地基盤強化緊急対策	227,423,491		227,423,491
熊本県補助事業(計)	31,864,000	73,804,000	△ 41,940,000
受取自衛防疫推進費	544,000	544,000	
受取特定疾病損耗防止推進事業	3,600,000	3,600,000	
受取獣医師養成就学資金貸与(県)	23,220,000	21,660,000	1,560,000
受取熊本型放牧支援事業補助金	4,500,000	4,500,000	
受取優良繁殖牛群(導入支援)		25,500,000	△ 25,500,000
受取優良繁殖牛群(ゲノム)		18,000,000	△ 18,000,000
中央畜産会(計)	12,146,547	11,576,355	570,192
受取畜産特別資金推進指導事業	4,197,289	4,193,765	3,524
受取育成馬予防接種推進事業費	705,200	418,590	286,610
受取馬飼養衛生管理特別対策事業	682,000	682,000	
受取馬伝染性疾病防疫対策事業	1,963,040	1,670,000	293,040
受取家畜防疫・衛生指導対策事業	1,666,033	1,666,033	
受取地域農場HACCP認証支援事業	2,932,985	2,945,967	△ 12,982
地方競馬全国協会(計)	25,988,000	36,222,000	△ 10,234,000
受取畜産経営技術指導事業	25,988,000	25,988,000	
受取重種馬等生産体制強化事業		10,234,000	△ 10,234,000
日本馬事協会(計)	120,000	120,000	
受取日本馬事協会	120,000	120,000	
受託事業収益(計)	93,889,131	86,675,549	7,213,582
機構受託事業(計)	16,263,342	16,276,000	△ 12,658
受取肉用牛肥育経営安交付金制度	16,263,342	16,276,000	△ 12,658
全国肉用牛振興基金協会受託事業(計)	4,648,900	4,591,830	57,070
受取優良雌牛更新加速化事業委託	4,648,900	4,591,830	57,070

収 支 予 算 書

令和 07年04月01日から 令和 08年03月31日まで

公益社団法人 熊本県畜産協会
全会計

(単位：円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減
熊本県受託事業 (計)	6,079,999	6,080,000	△ 1
受取畜産経営技術高度化推進事業	6,079,999	6,080,000	△ 1
中央畜産会 (計)	19,810,157	21,001,000	△ 1,190,843
受取公庫資金活用推進事業	80,000	80,000	
受取楽酪GO事業	642,616	398,000	244,616
受取地域畜産支援強化事業	2,500,019	2,500,000	19
受取畜産クラスター実態調査事業	880,000	720,000	160,000
受取畜産クラスター機械導入事業	8,500,000	8,947,000	△ 447,000
受取生産技術情報提供事業	1,726,000	1,726,000	
受取畜産ICT事業	811,522	800,000	11,522
受取家畜防疫互助推進事業	4,670,000	5,830,000	△ 1,160,000
日本あか牛登録協会 (計)	2,184,759	1,757,598	427,161
受取日本あか牛登録事務委託費	2,184,759	1,757,598	427,161
日本あか牛登録協会熊本県支部 (計)	7,622,024	6,979,546	642,478
受取日本あか牛登録県支事委託費	7,622,024	6,979,546	642,478
全国和牛登録協会熊本県支部 (計)	33,975,823	26,698,575	7,277,248
受取全国和牛登録県支部委託費	33,975,823	26,698,575	7,277,248
馬事畜産振興協議会 (計)	480,000	480,000	
受取馬事畜産振興推進事業	480,000	480,000	
畜産近代化リース協会 (計)	1,824,127	1,811,000	13,127
受取貸付事業指導等事業	1,824,127	1,811,000	13,127
(一社)日本畜産物輸出促進協会(計)	1,000,000	1,000,000	
受取輸出対応生産円滑化事業	1,000,000	1,000,000	
その他事業収入 (計)	2,874,908	2,809,842	65,066
受取県産牛肉消費拡大推進協議会	722,000	722,000	
受取熊本県養豚協会事務費	1,117,532	1,117,242	290
受取熊本県枝肉共進会実行委員会	1,035,376	970,600	64,776
受取積立金 (計)	204,118,350	382,796,084	△ 178,677,734
受取積立金振替額	204,118,350	382,796,084	△ 178,677,734
受取生産者積立金振替額 (計)	43,020	43,020	
受取生産者積立金振替額	43,020	43,020	
雑 収 益 (計)	1,884,800	1,894,800	△ 10,000
受 取 利 息	940,000	940,000	
雑 収 益	944,800	954,800	△ 10,000
経 常 収 益 計	3,564,680,238	4,460,457,541	△ 895,777,303
(2)経 常 費 用			
事 業 費 (計)	3,552,157,539	4,448,171,435	△ 896,013,896
支 払 補 て ん 金	2,213,616,420	3,283,685,256	△ 1,070,068,836
支 払 助 成 金	922,228,940	709,839,278	212,389,662
役 員 報 酬	5,431,471	5,666,414	△ 234,943
給 料 手 当	135,709,884	134,941,231	768,653
臨 時 雇 賃 金	2,210,366	3,633,724	△ 1,423,358
退 職 給 付 費 用	4,582,846	6,458,375	△ 1,875,529
福 利 厚 生 費	23,339,214	22,738,996	600,218
会 議 費	679,700	642,700	37,000
旅 費 交 通 費	7,739,369	7,978,377	△ 239,008
通 信 運 搬 費	2,587,069	2,639,147	△ 52,078
減 価 償 却 費	2,043,458	2,137,969	△ 94,511
消 耗 品 費	122,278,656	133,218,667	△ 10,940,011
印 刷 製 本 費	2,386,557	2,950,195	△ 563,638
図 書 資 料 費	24,200	4,200	20,000
燃 料 費	200,000	200,000	
車 輛 費	140,000	140,000	
光 熱 水 料 費	220,000	220,000	
賃 借 料	8,033,544	9,011,140	△ 977,596
諸 謝 金	648,600	9,448,600	△ 8,800,000
租 税 公 課	13,849,731	12,909,283	940,448

収 支 予 算 書

令和 07年04月01日から 令和 08年03月31日まで

公益社団法人 熊本県畜産協会
全会計

(単位：円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減
支 払 負 担 金	1,693,000	2,123,000	△ 430,000
役 務 費	548,288	549,778	△ 1,490
厚 生 費	664,450	664,450	
報 償 費	305,000	305,000	
送 金 手 数 料	968,662	602,018	366,644
広 報 費	460,000	460,000	
雑 費	1,034,464	1,038,107	△ 3,643
検 査 費	1,537,100	16,542,870	△ 15,005,770
技 術 料	71,166,750	71,186,700	△ 19,950
委 託 費	5,829,800	6,235,960	△ 406,160
管 理 費(計)	5,203,306	5,186,684	16,622
人 件 費(計)	1,621,865	1,773,780	△ 151,915
役 員 報 酬	114,004	95,043	18,961
給 料 手 当	697,183	591,729	105,454
賞与引当金繰入額	380,000	380,000	
退 職 給 付 費 用	298,624	595,206	△ 296,582
福 利 厚 生 費	132,054	111,802	20,252
会 議 費(計)	50,000	50,000	
会 議 費	50,000	50,000	
事 務 費(計)	959,441	853,304	106,137
旅 費 交 通 費	650,000	550,000	100,000
通 信 運 搬 費	133,000	133,000	
什器備品減価償却費	36,441	30,304	6,137
消 耗 品 費	140,000	140,000	
そ の 他 経 費(計)	2,572,000	2,509,600	62,400
印 刷 製 本 費	90,000	90,000	
図 書 資 料 費	65,000	70,000	△ 5,000
光 熱 水 料 費	200,000	200,000	
賃 借 料	1,055,000	1,055,000	
諸 謝 金	305,000	235,000	70,000
租 税 公 課	48,000	48,000	
支 払 負 担 金	265,000	265,000	
役 務 費	154,000	154,000	
厚 生 費	135,000	135,000	
交 際 渉 外 費	20,000	20,000	
送 金 手 数 料	65,000	65,000	
雑 費	170,000	172,600	△ 2,600
経 常 費 用 計	3,557,360,845	4,453,358,119	△ 895,997,274
評価損益等調整前当期経常増減額	7,319,393	7,099,422	219,971
当 期 経 常 増 減 額	7,319,393	7,099,422	219,971
2.経 常 外 増 減 の 部			
(1)経 常 外 収 益			
受取積立金振替額(計)	40,000,000	6,786,031	33,213,969
受取積立金振替額	40,000,000	6,786,031	33,213,969
経 常 外 収 益 計	40,000,000	6,786,031	33,213,969
(2)経 常 外 費 用			
その他の経費(計)	120,250	140,250	△ 20,000
租 税 公 課	120,250	140,250	△ 20,000
支 払 返 戻 金(計)	40,000,000	6,786,031	33,213,969
支払積立準備金返還金	40,000,000	6,786,031	33,213,969
経 常 外 費 用 計	40,120,250	6,926,281	33,193,969
当 期 経 常 外 増 減 額	△ 120,250	△ 140,250	20,000
他会計振替前当期一般正味財産増減額	7,199,143	6,959,172	239,971
他会計振替額	0	0	0
当 期 一 般 正 味 財 産 増 減 額	7,199,143	6,959,172	239,971
一 般 正 味 財 産 期 首 残 高	171,585,062	171,585,062	0
一 般 正 味 財 産 期 末 残 高	178,784,205	178,544,234	239,971

収 支 予 算 書

令和 07年04月01日から 令和 08年03月31日まで

公益社団法人 熊本県畜産協会
全会計

(単位:円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減
Ⅱ 指 定 正 味 財 産 増 減 の 部			
受 取 補 助 金(計)	74,564,100	74,214,900	349,200
受取機構生産者積立金補助金	49,709,400	49,476,600	232,800
受取県生産者積立金補助金	24,854,700	24,738,300	116,400
受 取 積 立 金(計)	1,153,816,037	519,719,166	634,096,871
受取生産者積立金	12,216,037	10,519,166	1,696,871
受取肥育牛交付制度生産者負担金	1,141,600,000	509,200,000	632,400,000
特定資産運用益(計)	1,401,700	47,800	1,353,900
特定資産受取利息	1,199,000	44,400	1,154,600
生産者受取利息	202,700	3,400	199,300
一般正味財産への振替額(計)	△ 244,161,370	△ 389,625,135	145,463,765
一般正味財産への振替額	△ 244,161,370	△ 389,625,135	145,463,765
当 期 指 定 正 味 財 産 増 減 額	985,620,467	204,356,731	781,263,736
指 定 正 味 財 産 期 首 残 高	2,496,029,872	2,496,029,872	0
指 定 正 味 財 産 期 末 残 高	3,481,650,339	2,700,386,603	781,263,736
Ⅲ 正 味 財 産 期 末 残 高	3,660,434,544	2,878,930,837	781,503,707